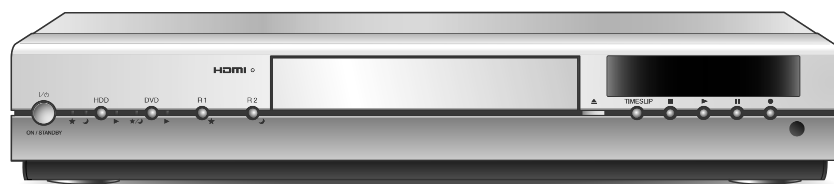
TOSHIBA

東芝 HDD&DVD ビデオレコーダー取扱説明書

形名 RD-XS57

▶ 接続・設定編



● 最初にお読みください。
安全上のご注意、接続、設定について説明しています。



RD-XS57

●このたびは東芝 HDD & DVD ビデオレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
●お求めの HDD & DVD ビデオレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
●お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
●保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、大切に保管してください。
●製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
●インターネットによるオンライン登録、または同梱されております FAX 用紙によるユーザー登録にご協力ください。
（インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス http://room1048.jp/）

1

はじめに

2

接続

3

設定

4

ネット接続設定

・意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。
・本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なります。
・本取扱説明書で説明しているイラスト、画面表示などは、例として表示してあります。

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味は次のようになっています。

■ 表示の説明

表　示	表　示　の　意　味
⚠警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。

*1： **重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。**
*2： **傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。**
*3： **物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。**

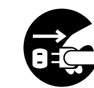
■ 図記号の例

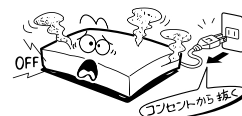
図　記　号	図　記　号　の　意　味
⃠ 禁　止	“⃠”は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指　示	“●”は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
△ 注　意	“△”は、**注意**を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

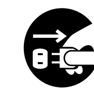
異常や故障のとき

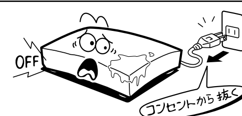
煙が出ていたり、変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店にご連絡ください。



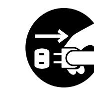


内部に水や異物がはいったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



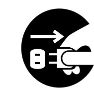


落としたり、キャビネットを破損したりしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
キャビネットが破損したままで取り扱うと、けがのおそれがあります。
お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。





電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、すぐに電源を切り、プラグが冷えたのを確認してコンセントから抜くこと
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。



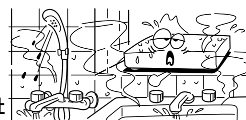


⚠警告

設置されるとき

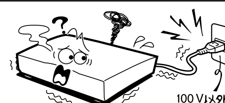
屋外や風呂、シャワー室など、水のかかるおそれのある場所には置かないこと
火災・感電の原因となります。



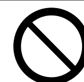


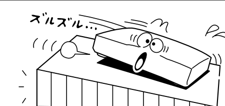
電源プラグは交流 100V のコンセントに接続すること
交流 100V 以外を使用すると、火災・感電の原因となります。



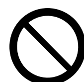


ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないこと
本機が落ちて、けがの原因となります。





上にものを置かないこと
- 金属類や、花びん･コップ･化粧品などの液体が内部にはいった場合、火災･感電の原因となります。
- 重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因となります。

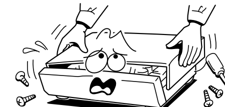




ご使用になるとき

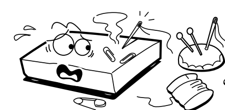
修理・改造・分解はしないこと
火災・感電の原因となります。
点検・調整・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。





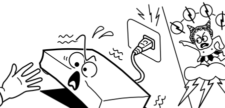
ディスクトレイなどから異物を入れないこと
金属類や紙などの燃えやすいものが内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。
特にお子様がいるときにはご注意ください。





雷が鳴りだしたら、本機、接続機器やコード類に触れないこと
感電の原因となります。

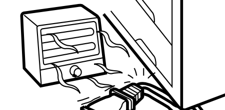




電源コードは
- **傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと**
- **引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしないこと**
- **無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと**
- **他の電源コードは使用しないこと**
- **他の機器に使用しないこと**

火災・感電の原因となります。

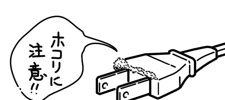




お手入れについて

時々電源プラグを抜き、刃や刃の取付面にゴミやほこりが付着している場合はきれいに掃除すること
電源プラグの絶縁低下によって、火災・感電の原因となります。
（電源プラグは待機状態のときに抜いてください。）

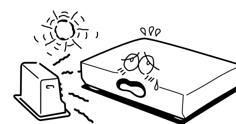




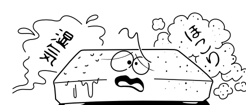
⚠注意

設置されるとき

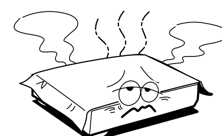
温度の高い場所に置かないこと
直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。


禁止


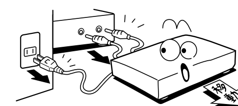
湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと
加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となることがあります。


禁止


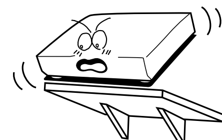
風通しの悪い場所に置かないこと
内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。
●壁に押しつけないでください。
●押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないでください。
●テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
●じゅうたんや布団の上に置かないでください。
●あお向け・横倒し・逆さまにしないでください。


禁止


移動させる場合は、電源プラグ・外部との接続線をはずすこと
電源プラグを抜かずに運ぶと、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることや、接続線などをはずさずに運ぶと、本機が転倒し、けがの原因となることがあります。

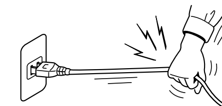

指示


高い場所に設置しないこと
本機が落下した場合に、けがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。

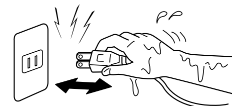

禁止


ご使用になるとき

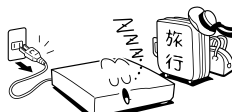
電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かないこと
電源コードを引っ張って抜くと、電源コードや電源プラグが傷つき、火災・感電の原因となります。電源プラグを持って抜いてください。


引っ張り禁止


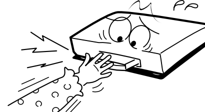
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと
感電の原因となることがあります。


ぬれ手禁止


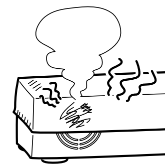
旅行などで長期間不在の場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜くこと
万一故障したとき、火災の原因となることがあります。


プラグを抜け


ディスクトレイに、手を入れないこと
指をはさみ、けがの原因となることがあります。
特にお子様がいるときにはご注意ください。


禁止


背面の内部冷却用ファンおよび通風孔をふさがないこと
内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。これら通風孔とラックとの間は 10cm 以上離してください。

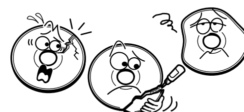

禁止


⚠注意

ご使用になるとき

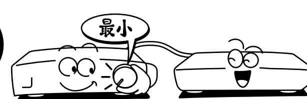
ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないこと
ディスクは本機内で高速回転しますので、飛び散ってけがや故障の原因となります。



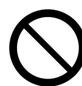


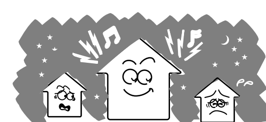
電源を入れる前には音量を最小にすること
電源を入れる前には、接続しているアンプなどの音量を最小にしておいてください。突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となることがあります。





テレビやオーディオシステムの音量を上げすぎないこと
音量を上げすぎると、耳への刺激で聴力に悪い影響を与えたり、ご近所の迷惑になります。特に夜間は、日中よりも音量を下げるようにしてください。

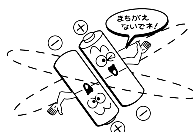


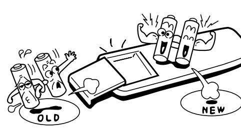


リモコンに使用している乾電池は、
●指定以外の乾電池は使用しないこと
●極性［(＋）と（－)］を間違えて挿入しないこと
●充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れないこと
●乾電池に表示されている［使用推奨期限］を過ぎたり、使い切った乾電池はリモコンに入れておかないこと
●種類の違う乾電池、新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しないこと

これらを守らないと、液もれ・破裂などによって、やけど・けがの原因となることがあります。
もし、液が皮膚や衣類についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目にはいったときは、すぐにきれいな水で洗い医師の治療をうけてください。器具に付着した場合は、液に直接触れないでふき取ってください。







使用上のお願い

取扱いに関すること

●非常時を除いて、スタンバイ状態以外では絶対に電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因となります。
●移動させるときは
引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、傷がつかないように毛布などでくるんでください。また、衝撃や振動をあたえないでください。
●殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。
変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
●たばこの煙や煙を出すタイプの殺虫剤、ほこりなどが機器内部にはいると故障の原因になります。
●長時間ご使用になっていると天板や後部が多少熱くなりますが、故障ではありません。

使用しないときは

●ふだん使用しないとき
ディスクトレイから必ずディスクを取り出し、電源を切っておいてください。
●長期間使用しないとき
電源プラグを抜いてください。

置き場所に関すること

●本機は水平で安定した場所に設置してください。ぐらぐらする机や傾いている所など不安定な場所で使わないでください。ディスクがはずれるなどして、故障の原因となります。本機を設置する場所は、本機の重さが十分に耐えられることを確認してください。また本機が落下した場合に、けがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。
●本機をテレビやラジオ、ビデオデッキの近くに置く場合には、本機を使用中、組み合わせによっては画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような症状が発生した場合は、テレビやラジオ、ビデオデッキからできるだけ離してください。
●直射日光のあたる場所、熱器具の近くなど温度が高くなる場所や、ビデオデッキなど熱源になるような機器の上には置かないでください。故障の原因になります。

お手入れに関すること

●お手入れの際は、本機の電源プラグをコンセントから抜いてから行なってください。
●キャビネットや操作パネル部分のよごれは柔らかい布で軽くふき取ってください。
●ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。
変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

日本国内用です

本機を使用できるのは日本国内だけです。外国では電源電圧が異なりますので使えません。
This recorder is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

アンテナについて

●画像や音声はアンテナの電波受信状況によって大きく左右されます。
●本機を接続した場合、電波の弱い地域では、受信状態が悪くなることがあります。この場合は購入店にご相談されるか、市販のアンテナブースターをご購入ください。アンテナブースターをご使用になる場合は、アンテナブースターの説明書をご覧ください。

音量について

●市販の DVD ビデオディスクの中には、音量が音楽 CD などの他のソフトよりも小さく感じられる場合があります。
これらのディスクを再生したときに、テレビやアンプ側の音量を上げたときには、再生が終わったあとに必ず音量を下げてください。

たいせつな録画・録音・編集について

●たいせつな録画・録音・編集の場合は、事前に試し録画・録音・編集を行ない、正しくできることを確かめておいてください。
本機およびディスクを使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。
●すべての動作中に電源プラグを抜くと、記録内容がすべて消える場合がありますので、ご注意ください。
●放送チャンネルや番組によっては、音が割れたり、飛んだりすることがあります。
●録画を予約した番組に録画制限があると予約録画が実行できない場合があります。録画予約の際には、録画制限がないことをお確かめください。
●たいせつな録画をされたディスクの定期的なバックアップをお勧めします。
デジタル信号の劣化はありませんが、ディスクの経年変化によってはデジタル信号が読み出せなくなったり、消えてしまったりする場合があります。
ただし、著作権保護のため 1 回だけ録画が可能な番組（コピーワンスプログラム）の録画はバックアップをとることはできません。

停電について

●本機の録画中に停電があった場合その内容は保存されません。また、録画以外の操作をしているときに停電があった場合も、保存済みの内容が読み出せなくなることがあります。
●停電復帰後に、時計表示が点滅している場合は、時刻を合わせてください。

免責事項について

●火災、地震や雷などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
●本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
●取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
●当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップ（操作不能）などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
●本機およびディスクを使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。

内蔵ハードディスク（HDD）について

本機にはハードディスク(HDD)が内蔵されています。HDDは衝撃や振動、温度などの周囲の環境の変化による影響を受けやすく、記録されているデータが損なわれることがありますので以下のことにお気をつけください。
●振動や衝撃を与えないでください。(特に動作中)
●振動する場所や不安定な場所で使用しないでください。
●水平以外にして置かないでください。
●背面の内部冷却用ファンの通風孔をふさがないでください。
●温度の高いところや急激な温度変化のある場所では使用しないでください。
●電源を入れたままの状態で電源プラグをコンセントから抜かないでください。
●録画や再生の動作中に電源プラグをコンセントから抜いたり、本機設置場所のブレーカーを落としたりしないでください。電源プラグは、必ず電源ボタンを押して、終了処理が終わり、完全に電源が切れてから抜くようにしてください。録画中に電源プラグを抜いたりブレーカーを落としたりすると、これまで記録されたデータはすべて失われることがあります。
●衝撃・振動・誤動作および故障や修理によって生じた記録データの損壊、喪失について、当社は一切の責任を負いません。

HDDは非常に精密な機器で、使用状況によっては部分的な破損や、最悪の場合データの読み書きができなくなるおそれも十分にあります。このため内蔵HDDは、録画した内容の恒久的な保管場所ではなく、あくまでも一度見るまでの、または編集やDVD-RAMにダビングするまでの、一時的な保管場所として使用してください。
また、内蔵HDD内に壊れかけている部分があると、録画した場合には、その部分にブロックノイズ（四角いノイズ）が出たり、音声の乱れが発生することがあります。そのまま放置すると、ノイズや乱れが激しくなってきて、最悪の場合、内蔵HDD全体が使えなくなってしまうおそれがあります。こうした現象が見られたら、できるだけ早い時期にDVD-RAMにダビングしてください。パソコンと同様に、HDDは壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。DVD-RAMへのバックアップを前提の上で使用してください。

再生するときの制約

付属の取扱説明書は、本機の基本的な操作のしかたを説明しています。DVDビデオディスクは、ディスク制作者側の意図で再生状態が決められていることがあります。本機はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生をするため、操作したとおりに動作しないことがあります。再生するディスクに付属の説明書もご覧ください。

ボタン操作中にテレビ画面に「⊘」が表示されることがあります。
「⊘」が表示されたときは、本機もしくはディスクがその操作を禁止しています。

録画するときの制約

市販されているコピーが禁止されたDVDビデオディスク、音楽用CDの内容を、本機でコピーすることはできません。
録画が制限されていないものは、個人使用の範囲内でだけ、コピーや編集ができます。1回だけ録画が可能な映像（コピーワンス）は内蔵HDDまたはCPRM対応のDVD-RAM、DVD-R（VRモード）、DVD-RW（VRモード）に録画できますが、DVD-R（Videoモード）、DVD-RW（Videoモード）への録画はできません。録画したコピーワンスの映像は内蔵HDDからCPRM対応のDVD-RAMまたはDVD-R、DVD-RWへの移動はできますが、ダビングやその他の編集が制限されます。

ソフトウェアの変更について

本機は品質について万全を期しておりますが、本体内部のソフトウェアを変更して、品質や性能をさらに改善する場合があります。その場合、ユーザー登録をしていただいたお客様には案内をさせていただく場合がありますので、ユーザー登録にご協力いただきますよう、お願いいたします。

衛星放送について

● BS アンテナの設置について
マンションなど共同住宅などの場合は、出入口や避難設備には、設置できません。また、避難通路・消防上必要な通路の邪魔にならない所に設置する必要があります。消防法、地方自治体の条例などにふれないようにご注意ください。

●衛星放送は、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着したりすると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合は、全く受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナや内蔵チューナーの故障ではありません。

●食（地球や月によって放送衛星に太陽光が当たらない）の場合は、衛星放送の送信を停止しています。

●放送停止の日時などは、前もって新聞・テレビ等で報道されます。

●放送されるチャンネルは、放送衛星によって変わります。

●本機内蔵チューナーは、BS アナログハイビジョン、BS デジタルハイビジョン、BS デジタル、CS デジタル（110 度 CS デジタル放送も含みます。）の放送は受信できません。

地上デジタル放送への対応について

●本機は地上デジタル放送の受信はできません。ただし、地上デジタル放送対応のチューナー、またはテレビと本機を接続することで、本機での録画ができます。

●地上デジタル放送の開始にともない、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更される場合があります。その際には、受信チャンネルの設定を変更する必要があります。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

●デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の地域でも、2006 年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は 2011 年 7 月に、BS アナログ放送は、2011 年までに終了することが、国の方針として決定されています。

結露（露付き）について

結露はディスクや本機を傷めます。よくお読みください。

例えば、よく冷えたビールをコップにつぐと、コップの表面に水滴がつきます。これを“結露（露付き）”といいます。この現象と同じように、本機の内部のピックアップレンズや部品、部品内部などに水滴がつくことがあります。



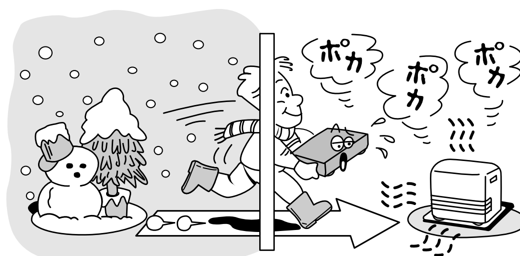
■“結露”はこんなときおきます。

●本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき

●暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところに置いたとき

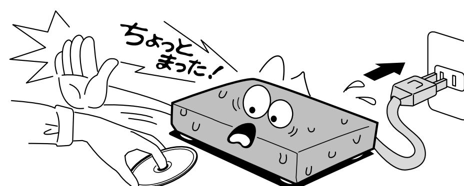
●夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動して置いたとき

●湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋に置いたとき



■結露がおきそうなときは、本機をすぐにご使用にならないでください。

結露がおきた状態で本機をお使いになりますと、ディスクや部品を傷めることがあります。ディスクを取り出し、本機の電源プラグをご家庭のコンセントに接続し電源を入れておくと、本機があたたまり水滴がとれますので、しばらく放置してからご使用ください。



本機の廃棄、または他の人に譲渡するとき

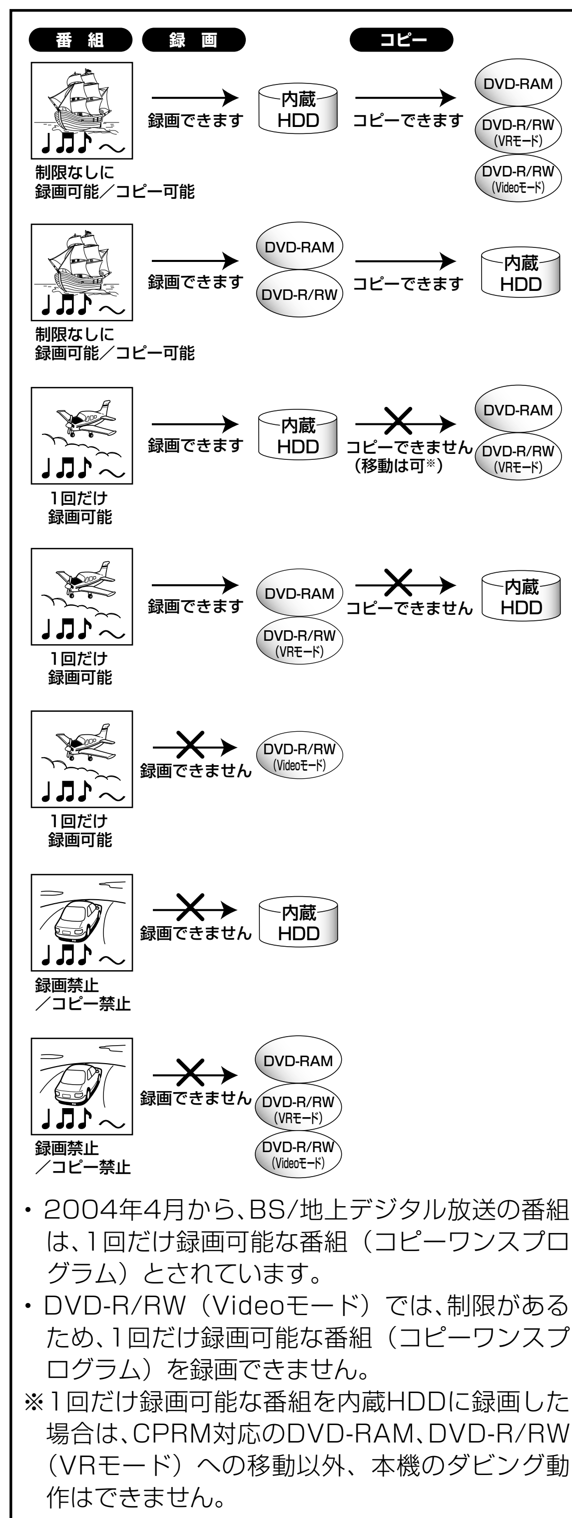
「設定を出荷時に戻す」（➡操作編 108 ページ）を行ない、暗証番号や個人情報なども含めて、初期化することをおすすめします。なお、放送番組などを録画・保存したままで譲渡すると、著作権を侵害するおそれがありますのでご注意ください。
本機では、停電や電源プラグが抜かれたりしたあと、再び電源を入れた際に、廃棄・譲渡時と判断して、設定を出荷時に戻すことをおすすめするメッセージが表示されることがありますが、廃棄・譲渡時でない場合は設定を出荷時に戻す必要はありません。「決定」を押してメッセージを消してからご使用ください。

著作権について

●ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律で禁止されています。
●本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。
●あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
●あなたが作成した作品や撮影した映像以外から複製したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
●本取扱説明書に記載されている名称、会社名、商品名などには、各社の登録商標や商標が含まれています。

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。
補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。
私的録画補償金の問い合わせ先
〒 107-0052　東京都港区赤坂 5 丁目 4 番 6 号
赤坂三辻ビル 2F
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL　03-3560-3107（代）
FAX　03-5570-2560
なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

●本機は、CPRM (Content Protection for Recordable Media) 著作権保護技術を採用しています。CPRM とは、「1 回だけ録画可能」な番組に対する著作権保護技術です。



・2004年4月から、BS/地上デジタル放送の番組は、1回だけ録画可能な番組（コピーワンスプログラム）とされています。
・DVD-R/RW（Videoモード）では、制限があるため、1回だけ録画可能な番組（コピーワンスプログラム）を録画できません。
※1回だけ録画可能な番組を内蔵HDDに録画した場合は、CPRM対応のDVD-RAM、DVD-R/RW（VRモード）への移動以外、本機のダビング動作はできません。

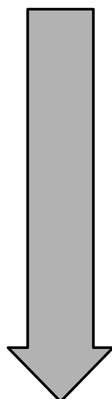
接続・設定の手順について

まず、基本的な接続と設定を行なってください。必要に応じて、その他の接続や設定を行なうことで、本機をより便利に使いこなすことができます。

基本的な接続と設定の流れ

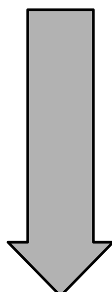
接　続

- アンテナ・テレビとの接続 ⇨14ページ → 本機を使うために必ず接続してください。
- デジタルチューナー／デジタルテレビとの接続 ⇨17ページ → デジタルチューナーやデジタルテレビを本機と接続します。
- BS（アナログ）デコーダとの接続 ⇨18ページ → BS（アナログ）デコーダをお使いの場合に接続します。
- スカパー！チューナーとの接続 ⇨19ページ → スカパー！チューナーをお持ちの場合に接続します。
- CATV（ケーブルテレビ）ホームターミナルとの接続 ⇨20ページ → CATV（ケーブルテレビ）のホームターミナルをお持ちの場合に接続します。



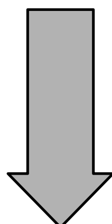
基本設定

- 時刻設定 ⇨25ページ → 時刻設定が正しくないときに設定します。
- チャンネル設定（自動） ⇨26ページ → 自動的にチャンネルを設定します。
- チャンネル設定を手動で変更する ⇨28ページ → 自動でチャンネル設定をしても、うまく受信できないときに設定を変更します。
- BSチャンネル設定 ⇨30ページ → BS アナログ放送を見る場合に設定します。
- BSアンテナ電源設定 ⇨32ページ → BS アンテナの接続に合わせた電源供給の設定をします。
- 入力1設定 ⇨33ページ → BS デコーダを接続した場合に設定します。
- スカパー！連動設定 ⇨34ページ → スカパー！チューナーを接続して使うときに設定します。
- テレビ画面形状を設定する ⇨38ページ → お使いのテレビに合わせて設定します。



番組表の設定

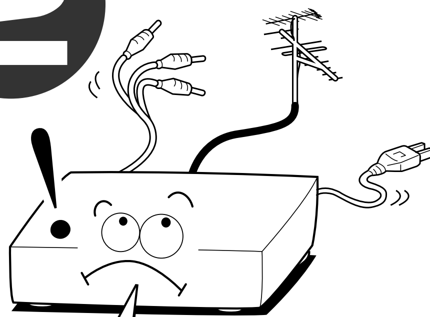
- 番組ナビの設定（基本設定） ⇨40ページ → 放送波から番組データを取り込むための設定をします。
- ネット接続設定 ⇨53ページ → インターネット経由で番組表のデータをダウンロードしたり、パソコンから操作するための接続や設定をします。



その他の設定

- ジャストクロック ⇨36ページ → 自動的に時刻を調整するための設定をします。
- D端子接続設定 ⇨33ページ → 本機の D1 入力端子に外部機器を接続して使うときに設定します。
- 音声出力の設定をする ⇨42ページ → アンプを接続しているときに、出力する音声に合わせて設定します。
- リモコンの設定（本機のリモコンでテレビを操作する） ⇨44 ページ → 本機のリモコンでお使いのテレビを操作できるように設定します。
- リモコンの設定(2台目､3台目をリモコンで操作する) ⇨46 ページ → 当社製の DVD ビデオレコーダーをほかにお使いのときには、リモコンモードを変更すると、誤作動防止になります。

2



接　続

●アンテナ・テレビとの接続

■D端子／コンポーネント映像入力端子付きテレビとの接続

■AVアンプとの接続

■HDMI出力端子での接続

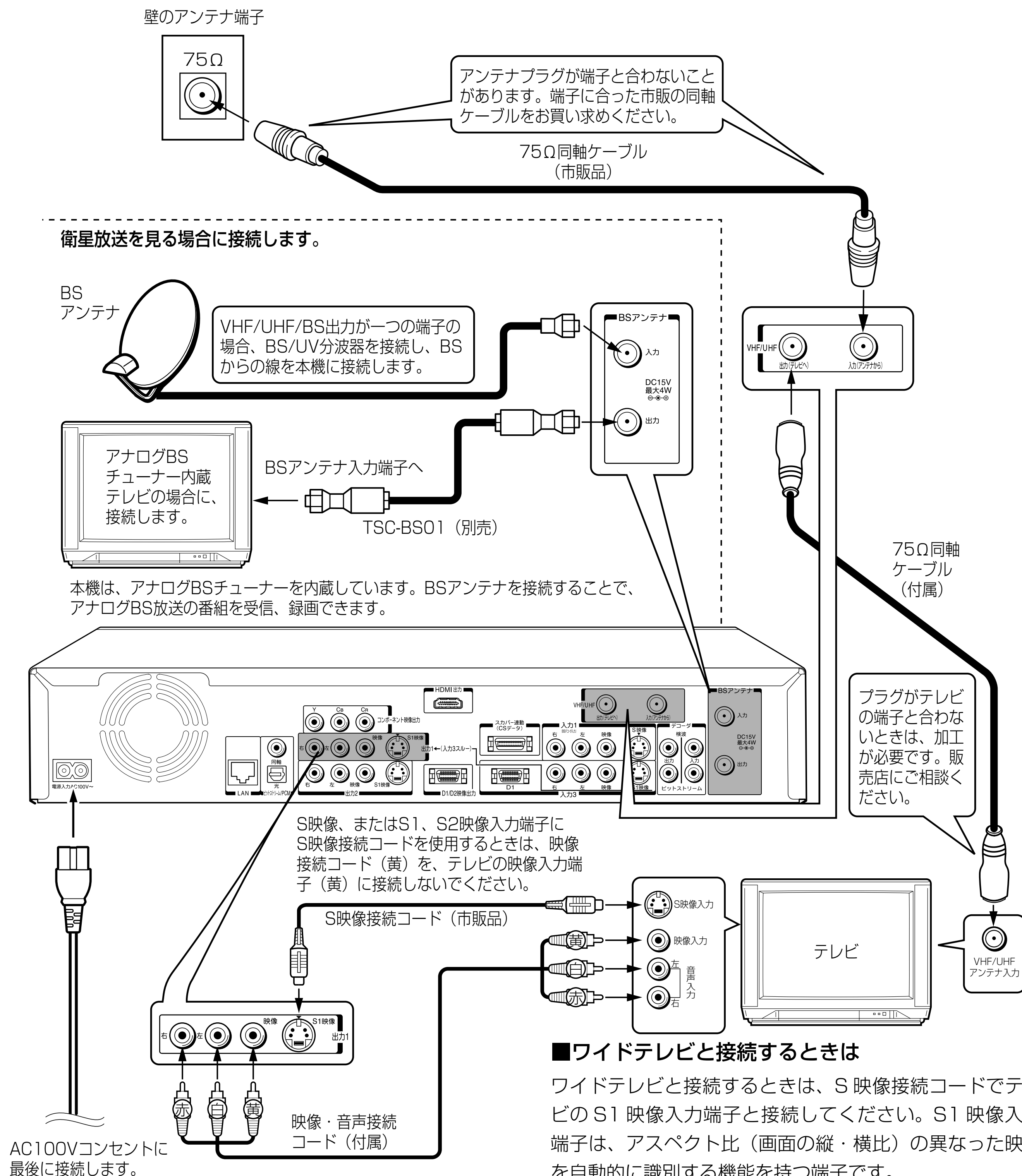
●デジタルチューナー／デジタルテレビとの接続

●BS（アナログ）デコーダとの接続

●スカパー！チューナーとの接続

●CATV（ケーブルテレビ）ホームターミナルとの接続

アンテナ・テレビとの接続



■ワイドテレビと接続するときは

ワイドテレビと接続するときは、S 映像接続コードでテレビの S1 映像入力端子と接続してください。S1 映像入力端子は、アスペクト比（画面の縦・横比）の異なった映像を自動的に識別する機能を持つ端子です。
ワイド放送や DVD ビデオディスクのなかには、映像がフルモードで記録されたものがあります。このような場合には、S1 映像入力端子に接続して再生すると、自動的にワイドテレビ画面に 16:9 のアスペクト比で映像を表示します。（オートワイド機能）
本機は S2 映像入力端子にも接続できます。

ご注意

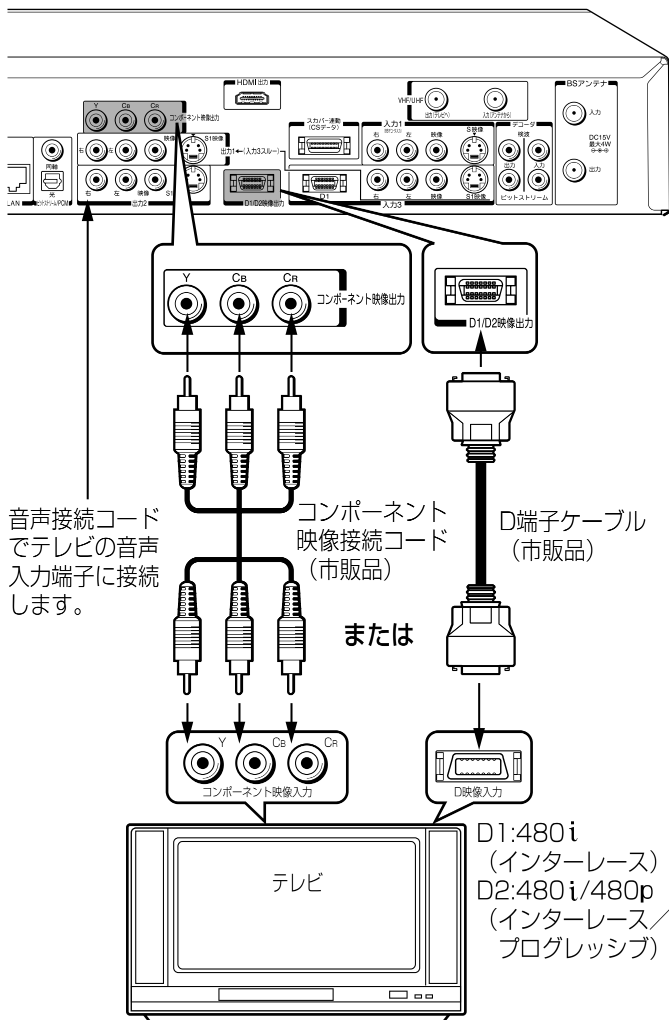
- 電源コードは付属のもの以外は使用しないでください。
- 本電源コードは本製品以外には使用しないでください。

お願い

- 接続するときは、必ず本機およびテレビの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機とテレビは直接接続してください。たとえば、本機からの映像をビデオデッキ、ビデオ内蔵テレビ、セレクター、AV アンプなどを通してご覧になると、コピー防止の働きによって正常な画像にならないことがあります。

D 端子／コンポーネント映像入力端子付きテレビとの接続

D 端子またはコンポーネント映像端子に接続すれば、S 端子への接続よりも鮮明な映像でご覧になれます。（画像によっては差がない場合もあります。）



■インターレース／プログレッシブ信号の切換え

本機の D1/D2 映像出力端子は、インターレースとプログレッシブの両方のスキャン方式の映像信号出力に対応しています。接続したテレビのスキャン方式に合った映像信号が出力されるよう、リモコンの「プログレッシブ /HDMI」（ふたをあけてください）を押して、信号の種類を選んでください。

プログレッシブ/HDMI

「プログレッシブ /HDMI」を押す
・ボタンを押すたびに、（消灯：D1）→ D2 → D3 → D4 →（消灯：D1）…と切り換わります。

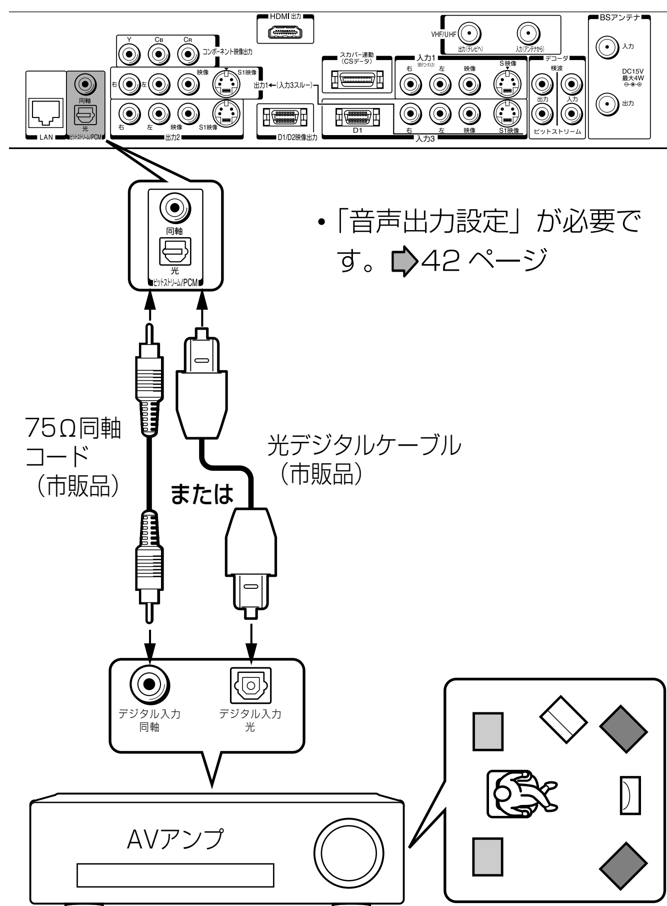
（例）本体表示窓



本体表示窓の表示	D1/D2 出力端子の出力信号
（消灯）	480 i（インターレース）
D2	480 p（プログレッシブ）
D3	480 p（プログレッシブ）
D4	480 p（プログレッシブ）

AV アンプとの接続

ドルビーデジタル、DTS 音声に対応した AV アンプと接続して、5.1ch などのマルチチャンネルサウンドを楽しめます。



• 「音声出力設定」が必要です。42 ページ

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

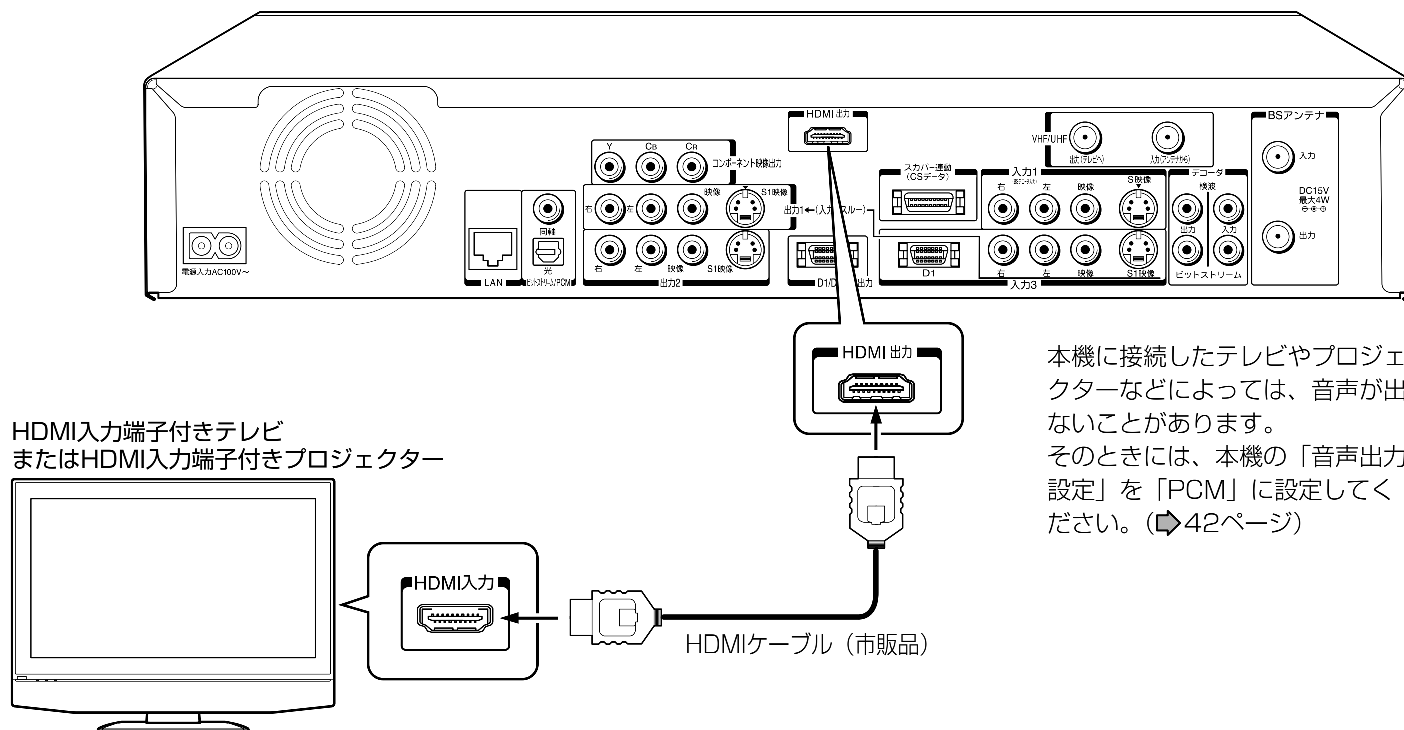
DTS および DTS Digital Out は Digital Theater Systems, Inc. の商標です。

ご注意

• 本機のビットストリーム /PCM 光端子に、ドルビーデジタル、DTS のデコード機能を搭載していない AV デコード製品を接続してお使いになるときは、設定画面で「音声出力設定」（42 ページ）を必ず「PCM」にしてください。大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。
• DTS 対応のディスク（DVD ビデオディスク、音楽用 CD）を再生すると、アナログ音声出力端子からは過度のノイズが出力されることがあります。オーディオ機器を本機のアナログ音声出力端子に接続している場合は、スピーカーなどを破損することのないよう十分ご注意ください。DTS デジタルサラウンド音声をお楽しみになるときは、必ず本機のビットストリーム /PCM 音声出力端子に DTS デジタルサラウンドデコーダを内蔵している AV アンプを接続してください。

HDMI 出力端子での接続

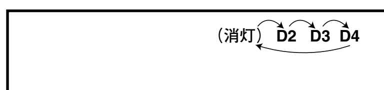
● HDMI とは､本機とテレビやモニターをデジタル信号でつなぐことができるインターフェイス（接続システム）です。
● HDMI 端子付きのテレビやモニターと本機をケーブルで接続すると、デジタル映像／音声信号を高品質のまま伝送することができます。



■ HDMI 出力の切換え（映像信号の切換え）



「プログレッシブ /HDMI」を押す
・ボタンを押すたびに、（消灯：D1）→ D2 → D3 → D4 →（消灯：D1）…と切り換わります。
（例）本体表示窓



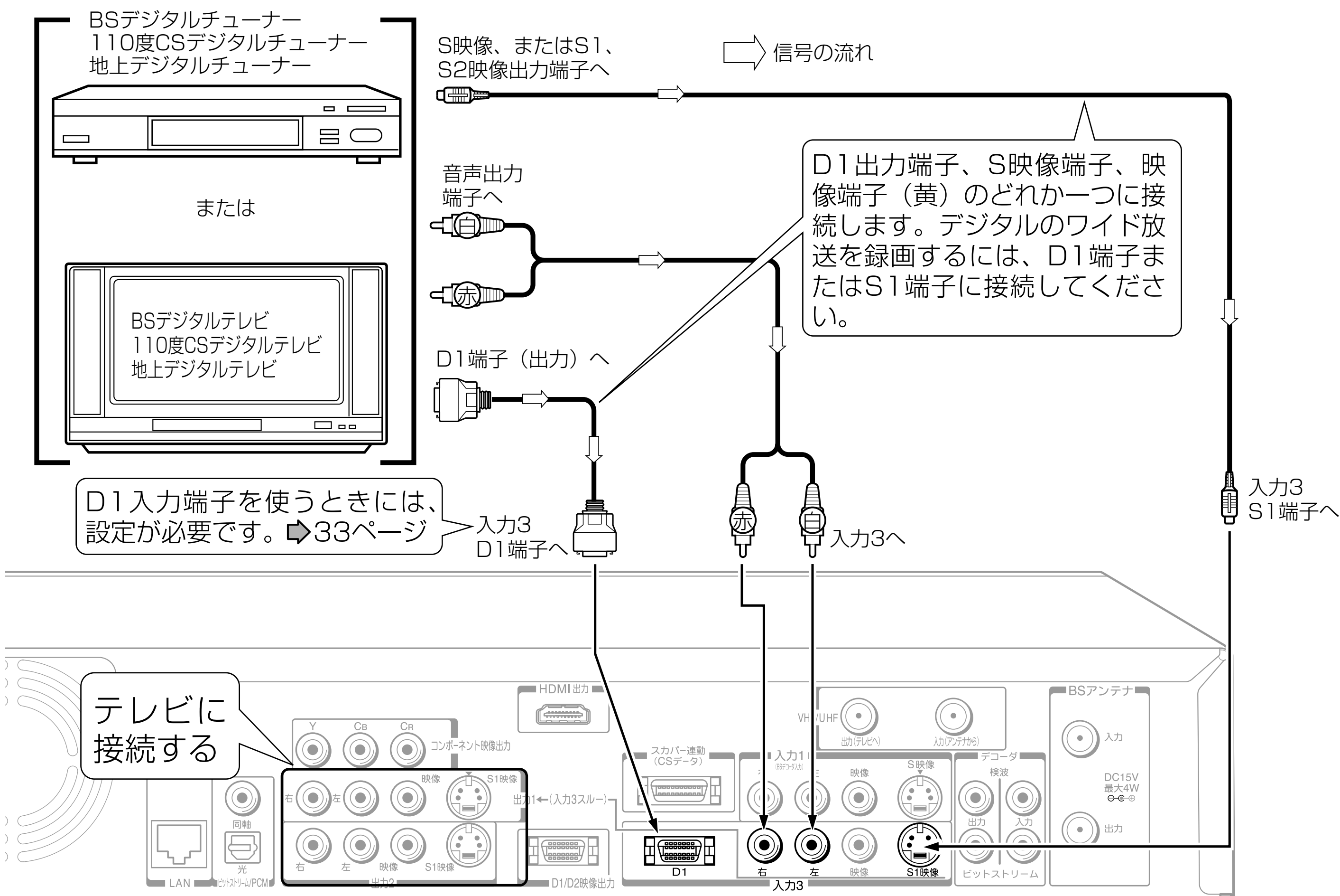
HDMI インジケーターの色	本体表示窓の表示	HDMI 出力端子の出力信号
緑	（消灯）	480 i（インターレース）
	D2	480 p（プログレッシブ）
青	D3	1080 i（インターレース）
	D4	720 p（プログレッシブ）

お知らせ

• 本機に接続したテレビやモニター側の取扱説明書もよくお読みください。
• HDMI の信号が確認されない場合に、本体表示窓にエラーが表示されることがあります。
  この場合は、HDMI ケーブルを抜き差しするか、接続機器の電源を入れ直してください。
• 本機の HDMI 出力端子では、VGA は出力しません。
• HDMI は新しい技術です。今後、HDMI の技術が進歩した場合、本機では対応できなくなることがあります。
• HDMI ケーブルは、HDMI ロゴ（HDMI™）の表示があるケーブルをお使いください。

デジタルチューナー／デジタルテレビとの接続

110 度 CS デジタル放送／ BS デジタル放送を見るには受信契約が必要です。また、別途 CS ／ BS 専用アンテナおよび CS ／ BS デジタルチューナー（別売）が必要です。地上デジタル放送を見る場合も別途地上デジタルチューナーが必要です。



※ D1端子を接続し、「D端子接続」の設定を「有」にしていると、本機ではW録R2側だけの録画になります。（33ページ）R1/R2の両方を使うためには、映像・音声接続コードまたはSコードでの接続をし、「D端子接続」設定は「無」にしてください。

■デジタル放送の録画について

- デジタルチューナーを接続してデジタル放送を録画する場合、本機は受信時に選択された映像と音声だけを記録します。（データ放送部分や選択されなかった映像および音声は記録されません。）
  デジタルチューナーでアナログ信号に変換された映像と音声が本機で録画されます。
- 本機を経由（録画も含む）してデジタルハイビジョンテレビでご覧になるとき、画質や音質は、地上アナログ放送と同等になります。（ハイビジョン映像が従来放送並みの映像になり、5.1ch で放送された音声が 2ch ステレオ音声になります。）
- デジタルのワイド放送を録画するには、S1 端子に接続してください。ただし、チューナー側の設定が正しくない場合や、映像端子（黄）で接続している場合には、アスペクト情報（画面比）が正しく検出されないことがあります。

■110度CSデジタル放送について

- 本機は110度CSデジタル放送の受信はできません。
- 110度CSデジタル対応のBSアンテナやチューナーをお使いの場合、BSアンテナとチューナーの間に本機を接続しないでください。チューナーで110度CSデジタル放送が受信できなくなります。（別途110度CS対応の分配器を使用してください。）

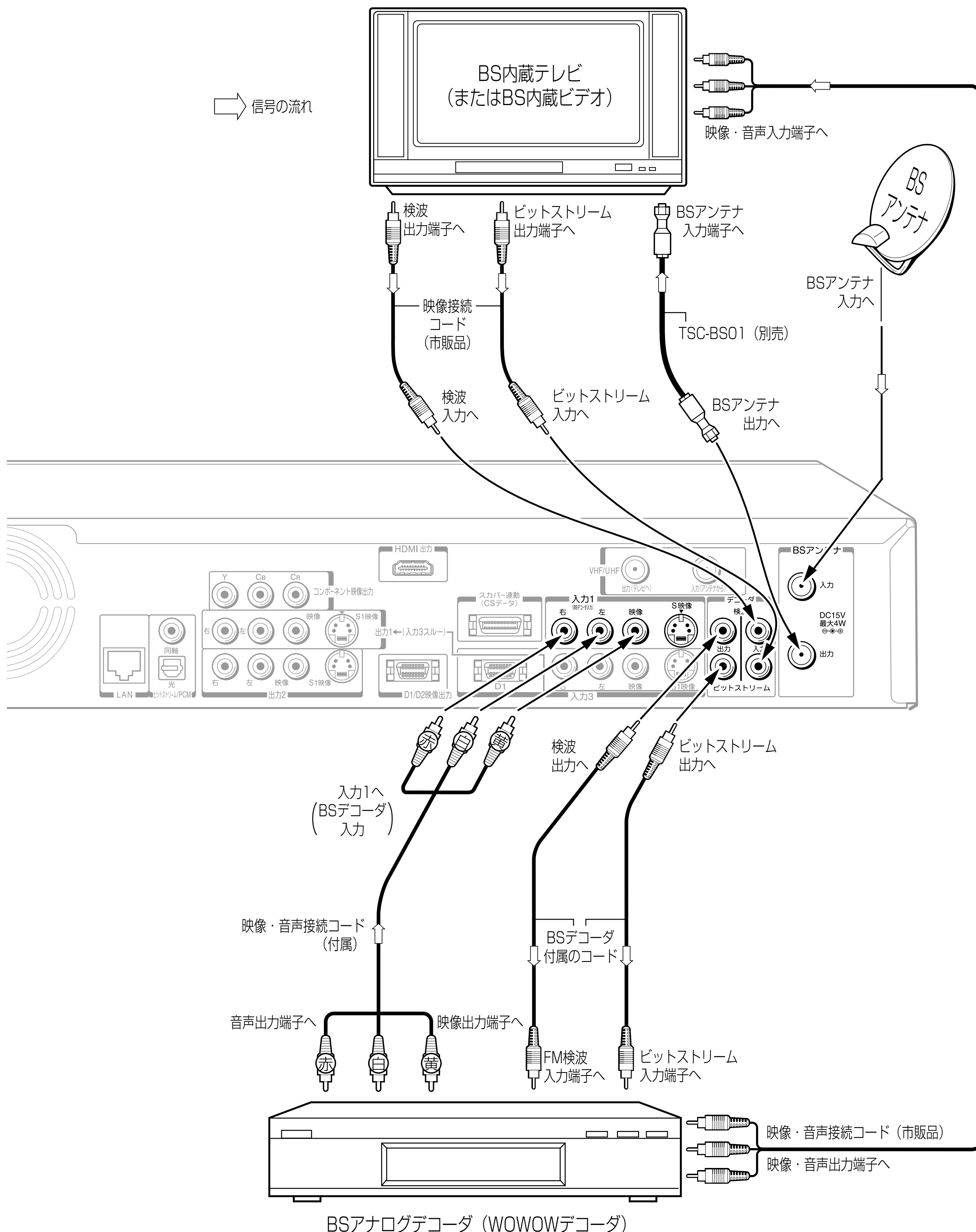
お知らせ

- 入力 3 端子に接続したチューナーで受信している放送を見るときは、リモコンの「入力切換」を押して「L-3」を選んでください。
- デジタルチューナーは、本機の入力 1、入力 2 端子にも接続できます。
  ただし、D1 端子を使って録画するためには、入力 3 端子に接続する必要があります。

BS（アナログ）デコーダとの接続

WOWOW（BS5 チャンネル）や WORLD INDEPENDENT NETWORKS JAPAN（WINJ：旧クラブコスモ／セント・ギガ）を楽しむときは、BS デコーダを接続します。

- 必ず接続機器の電源を切ってから接続してください。
- 「初回設定」の「入力 1 設定」を「BS デコーダ」に設定してください。（➡33 ページ）



BSアナログデコーダ（WOWOWデコーダ）

スカパー！ チューナーとの接続

スカパー！（SKY PerfecTV!）をご覧になるときに接続します。
接続するときは、映像・音声接続コードとスカパー！連動ケーブル（別売*1）を使います。
本機でスカパー！の番組表を使うときには、必ず両方を接続します。
スカパー！放送の視聴には、受信契約が必要です。チューナーの取扱説明書もご覧ください。

HDMI出力
Y CB CR コンポーネント映像出力
映像 S1映像 出力1←(入力3スルー)
右 左
同軸 光 ビットストリーム/PCM
右 左 映像 S1映像 出力2
LAN
D1/D2映像出力
スカパー連動（CSデータ）
D1
VHF/UHF 出力(テレビへ) 入力(アンテナから)
入力1 右 左 映像 S映像
右 左 映像 S1映像 入力3
デコーダ 検波 出力 入力 ビットストリーム
BSアンテナ 入力 DC15V 最大4W 出力

赤 白 黄

入力1、入力2（前面）または入力3端子に接続します。入力1端子に接続したら、「初回設定」の「入力1設定」を「ライン」にしてください。（33ページ）
S端子付きのチューナーと接続するときは、S映像コードを使うと、よりきれいな映像で楽しめます。

スカパー！連動ケーブル（別売*1）
本機とスカパー！チューナーとの間で、制御信号やデータなどの送受信をします。

映像・音声
接続コード
（付属）

＊1：スカパー！連動ケーブルは
別売ケーブル：RD-SKC1を
お使いください。

どちらかを接続します。

データ出力 右 左 音声出力 映像出力 S映像出力

スカパー！ チューナー

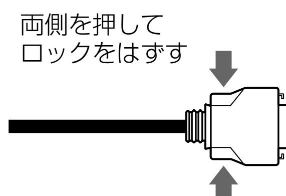
接続したら設定が必要です！

スカパー！チューナーを接続したら、設定を必ずしてください。

「スカパー！連動設定」34ページ

スカパー！連動ケーブルのご注意！

スカパー！連動ケーブルをつなぐとロックがかかります。ケーブルを抜くときは、ロックをはずしながら、ケーブルを引き抜いてください。ロックをはずさず無理に引き抜くと破損の原因になります。



本機のどの端子へ接続するのがいいの？

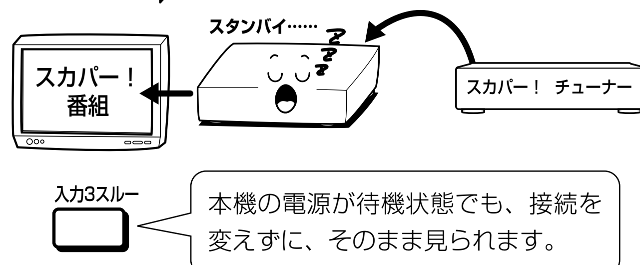
入力1、入力2（前面）、入力3端子どこでも接続できます。（「スカパー！連動設定」が必要です。）

それでも、入力3端子がお勧めです！

スカパー！チューナーを入力3端子に接続していると本機の電源を切った状態（待機状態）でもリモコンの「入力3スルー」ボタンを押すだけでスカパー！チューナーの番組が見られます。

詳しくは、操作編11ページをご覧ください。





入力3スルー

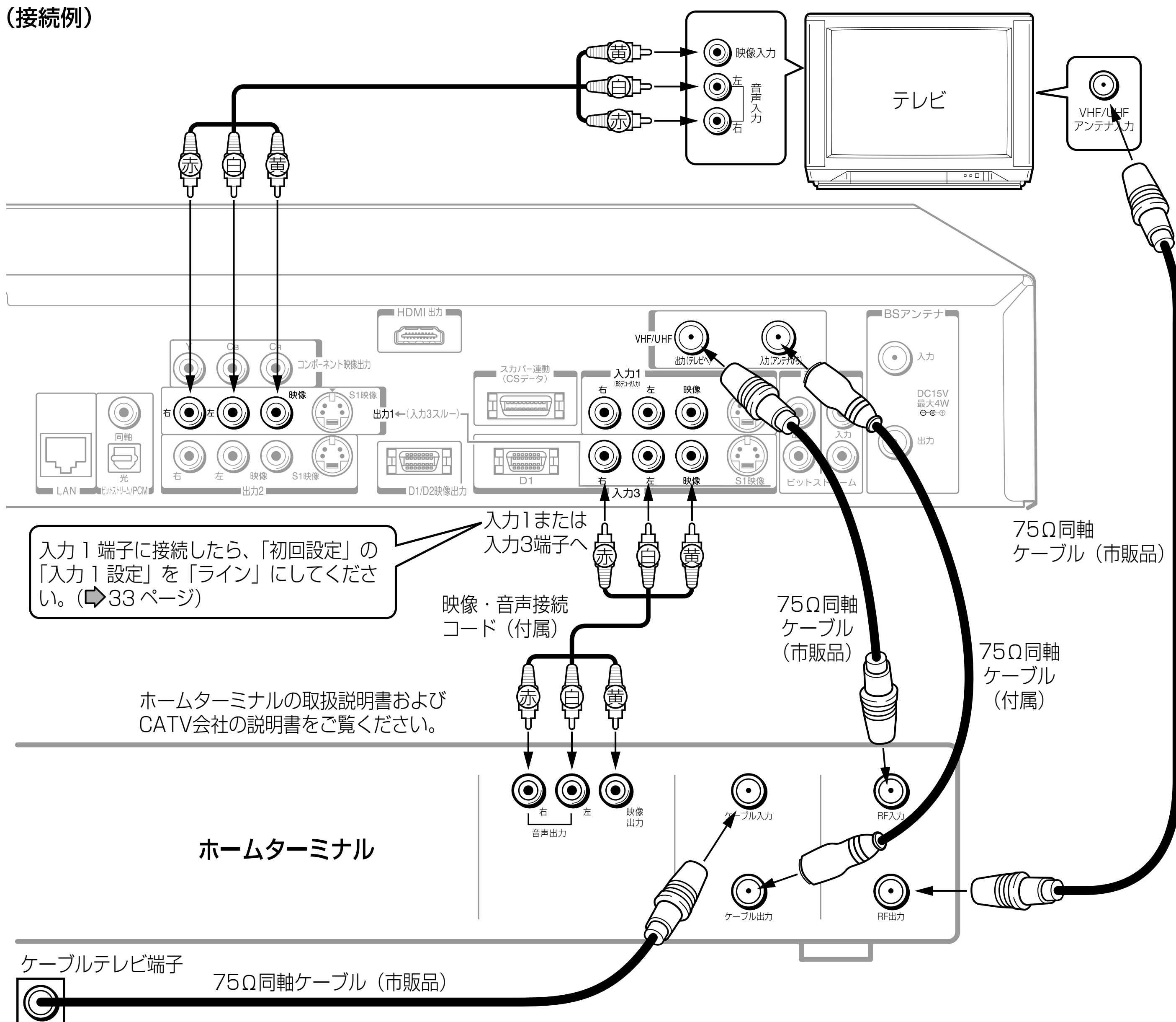
本機の電源が待機状態でも、接続を変えずに、そのまま見られます。

スカパー！番組の選局は、スカパー！チューナーで行なってください。

CATV（ケーブルテレビ）ホームターミナルとの接続

CATV を受信するときは、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要です。
さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴、録画には、ホームターミナル（チューナー）が必要になります。
以下は接続例です。実際の接続とご使用にあたっては、機器や会社ごとに詳細が異なりますので、ご加入の CATV 会社にご相談ください。

（接続例）



接続した CATV ホームターミナル（チューナー）で放送を見る

1) **CATV ホームターミナル（チューナー）側のチャンネルを切り換える**

CATV ホームターミナル側の取扱説明書をご覧ください。

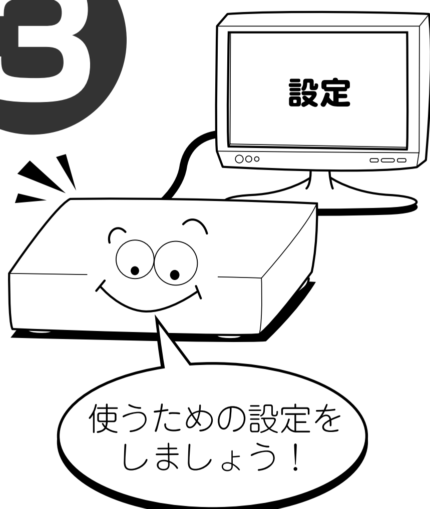
2) **リモコンの「入力切換」ボタンで、接続している外部入力を選ぶ**

入力 1 端子に接続したときは、「L-1」を選びます。

入力 3 端子に接続したときは、「L-3」を選びます。

CATV の放送を本機で受信する

本機では、スクランブルのかかっていない C13 ～ C63 チャンネルが受信できます。「初回設定をする－チャンネル設定を手動で変更する」（28 ページ）で受信の設定をしてください。



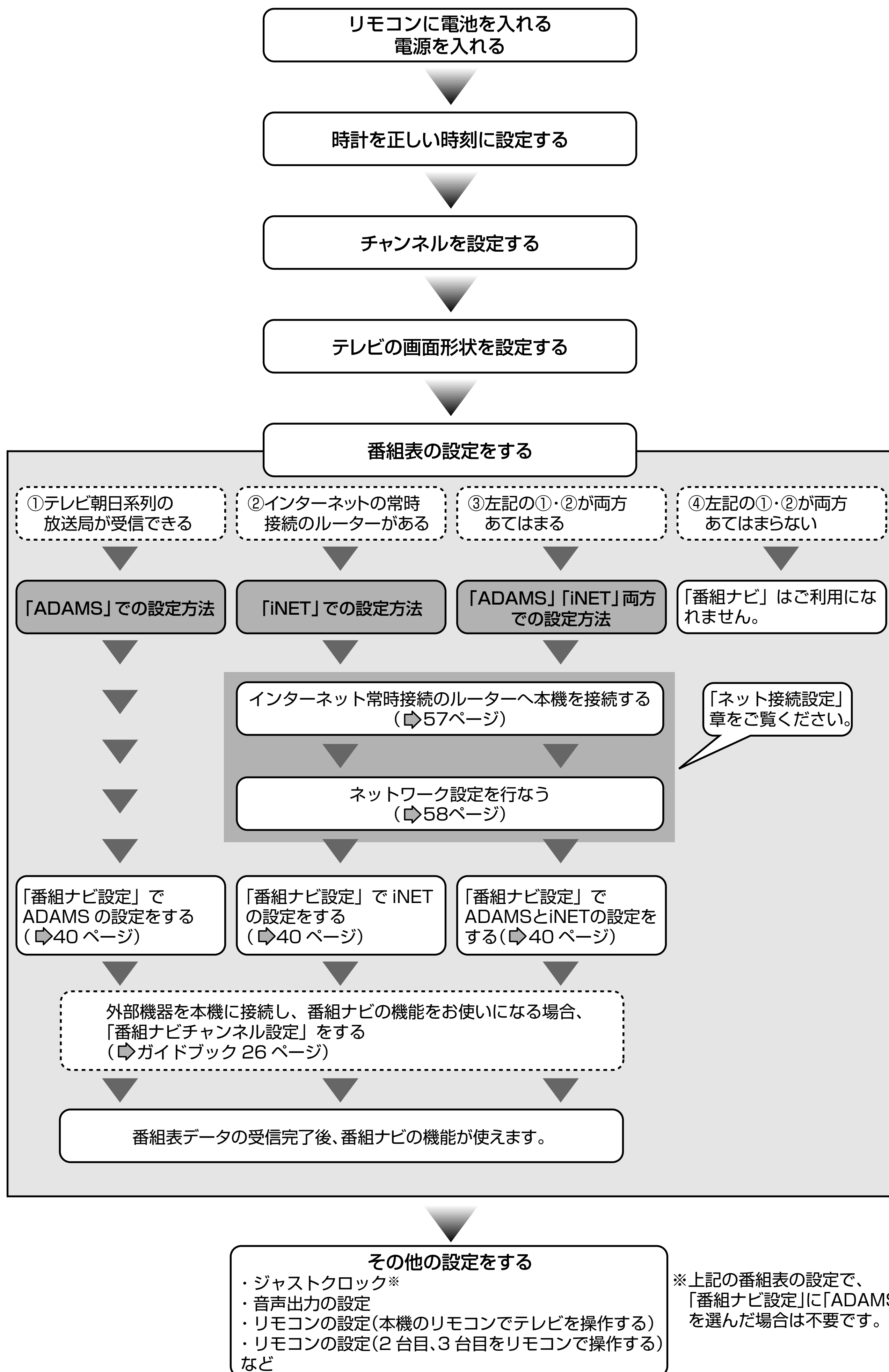
■リモコンの方向ボタンについて



方向ボタン（▲／▼／◀／▶）
それぞれの記号の位置を目安に、四方向を区別して押してください。中間を押したり、押したまま指をずらしたりするなど、力の加わる場所があいまいだと、カーソルが止まることがあります。一度指を離し、方向を区別して押し直してください。

設　定

設定の流れ


リモコンに電池を入れる
電源を入れる
時計を正しい時刻に設定する
チャンネルを設定する
テレビの画面形状を設定する
番組表の設定をする
①テレビ朝日系列の放送局が受信できる
②インターネットの常時接続のルーターがある
③左記の①·②が両方あてはまる
④左記の①·②が両方あてはまらない
「ADAMS」での設定方法
「iNET」での設定方法
「ADAMS」「iNET」両方での設定方法
「番組ナビ」はご利用になれません。
インターネット常時接続のルーターへ本機を接続する（57ページ）
「ネット接続設定」章をご覧ください。
ネットワーク設定を行なう（58ページ）
「番組ナビ設定」でADAMS の設定をする（40 ページ）
「番組ナビ設定」で iNET の設定をする（40 ページ）
「番組ナビ設定」でADAMSとiNETの設定をする（40 ページ）
外部機器を本機に接続し、番組ナビの機能をお使いになる場合、「番組ナビチャンネル設定」をする（ガイドブック 26 ページ）
番組表データの受信完了後、番組ナビの機能が使えます。
その他の設定をする
・ジャストクロック※
・音声出力の設定
・リモコンの設定（本機のリモコンでテレビを操作する）
・リモコンの設定（2 台目、3 台目をリモコンで操作する）
など
※上記の番組表の設定で、「番組ナビ設定」に「ADAMS」を選んだ場合は不要です。

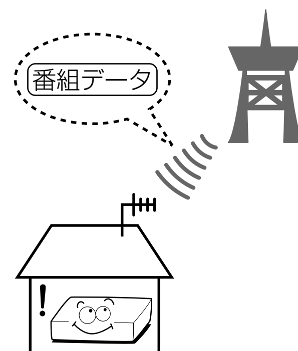
番組表（DEPG）について

※ DEPG = Dynamic Electronic Program Guide（電子番組情報統合提供システム）

本機の番組表などで使用する番組データは、以下の二つの取り込み方法から選択ができます。両方を選択することもできます。（両方選択時は、チャンネルごとにどちらのデータを使うか設定できます。➡ガイドブック 28 ページ）
番組データを取り込むには、はじめに「番組ナビ設定」をすることが必要です。（➡40 ページ）

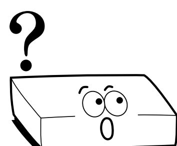
●その 1：テレビの放送波（地上アナログ放送）から番組データを受信 － ADAMS

※ ADAMS = TV-Asahi Data and Multimedia Service



・テレビ朝日系列の地上アナログ放送の電波から送信される番組データを、アンテナを通して自動受信します。

※テレビ朝日系列を受信できない地域では、ADAMS からのデータを利用できません。

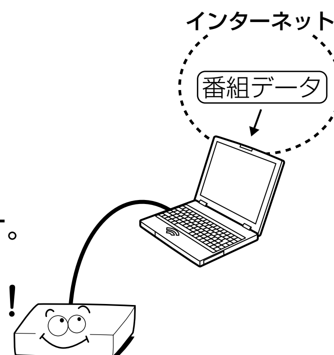


ADAMSの特長は?

・インターネット環境がなくても、番組データが取り込めます。
・8日分の番組データを取り込みます。（地域によっては2日分の場合や、提供されていない場合があります。）
・1日2回の選択した時刻に番組データを自動受信します。
・テレビの放送波（地上アナログ放送）を利用して、本機の時刻を自動調整します。

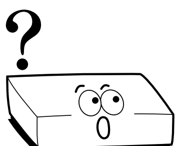
●その 2：インターネットから番組データをダウンロード － iNET

※ iNET =東芝提供のインターネット接続型番組情報提供サービス
データ提供元：株式会社日刊編集センター、株式会社スカイパーフェクト・コミュニケーションズ（2005 年 4 月現在）



・インターネットを利用して番組データサーバーから番組データをダウンロードします。

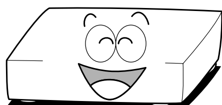
・iNET を利用するには、インターネット常時接続のルーターへの接続が必要です。



iNETの特長は?

・ADAMSが提供されていない地域でも番組データが取り込めます。
・8日分の番組データを取り込みます。
・24時間いつでも番組データをダウンロードできます。
・時計サーバを利用して、本機の時刻を自動調整することができます。
・BSデジタル放送や専門チャンネルなど、200チャンネル以上の放送局の中から最大50チャンネルを選んで番組データを表示できます。

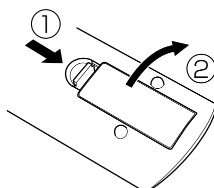
リモコンを準備し、電源を入れる



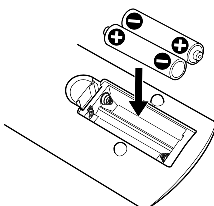
いよいよ本機の操作にはいります。
まずはリモコンを準備しましょう。

リモコンの準備（乾電池を入れる）

1 ふたをはずす



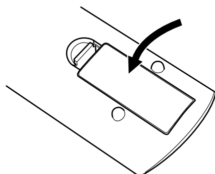
2 乾電池を入れる



●単四形乾電池（R03）を 2 個使用します。

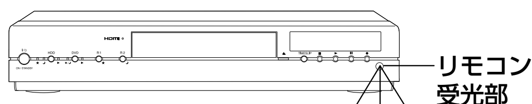
●乾電池の＋、－を確かめて入れてください。

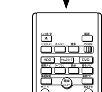
3 ふたを閉める



リモコンで操作するには

本体に向けてボタンを押す





距離：リモコン受光部正面から約 7m 以内

角度：リモコン受光部から左右約 30 度以内

お知らせ

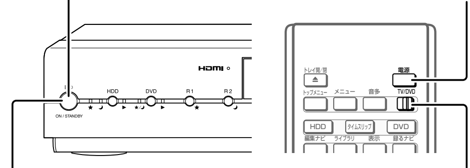
- 落としたり、衝撃を与えないでください。
- 高温になる場所や湿度の高い場所に置かないでください。
- 水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。
- 分解しないでください。
- 動作しなかったり、到達距離が短くなったときは、乾電池をすべて新しいものと交換してください。

電源を入れる

・テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ 1）に切り換えてください。



本体の「ON/STANDBY」またはリモコンの「電源」を押す



電源がはいると、本体の ON/STANDBY インジケーターが、赤（待機状態）から緑（電源入り状態）に変わります。
画面に「Loading」のマーク（アイコンと呼びます）が表示され、本機が使えるまでの準備状態であることを示します。

お知らせ

- 初めてのご使用時など、電源を入れたあとに自動的に「初回設定」が表示された場合は、次のページの手順 3 からの設定をご覧ください。
- 本機を操作するときは、リモコンの「TV／DVD」スイッチを「DVD」にしてください。

電源の切りかた

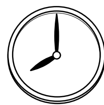
本体の「ON ／ STANDBY」またはリモコンの「電源」を押す

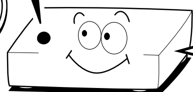
画面右上に「Unloading」のアイコンが表示され、ON/STANDBY インジケーターが赤に変わり、そのあと電源が切れて待機状態になります。

お知らせ

- 本機が操作中に止まってしまい、15 分以上何も動作せず、本体やリモコンのボタンに反応しなくなった場合は、本体の「ON ／ STANDBY」を約 10 秒間押し続けると、強制的に電源を切ることができます。ただし、非常時のための機能であり、データやディスク自体に障害が出る可能性が高いので、この機能を使用されるときは、十分注意していただくとともに、頻繁に行なわないでください。正常な動作中、特に「Loading」、「Unloading」のアイコンの表示中などに行なうと、ディスクを初期化しなければならなくなる場合があります。

初回設定をする ー 時刻設定





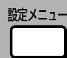
本機ではあらかじめおおまかな時刻設定がされています。時刻が正しいか確認をして、ずれている場合には、以下の手順で設定をしてください。もしも、設定されていなかった場合は、同じく以下の手順で設定をしてください。
（一度設定すれば次回からは必要ありませんが、引っ越しなどで、長時間電源を切った場合は、もう一度確認してください。）

準備

- テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ 1）に切り換えてください。
- 本機を操作するときは、リモコンの「TV/DVD」スイッチを「DVD」にしてください。



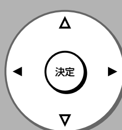
1



「設定メニュー」を押す

設定画面が表示されます。

2



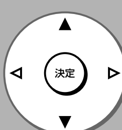
このような絵記号をアイコンと呼びます。



方向ボタン（◀／▶）で「初回設定」を選び、「決定」を押す

- 「初回設定」以外の画面が出ているときは、方向ボタン（▲）で画面上部のアイコンの列にカーソルを戻してから、方向ボタン（◀/▶）を押してください。

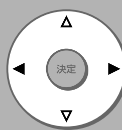
3





方向ボタン（▲／▼）で「時刻設定」を選び、「決定」を押す

4







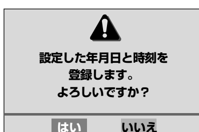
日付・時刻設定をする

- 方向ボタン（◀/▶）　：「西暦」「月」「日」「時」「分」「秒」の項目を選びます。
- 値変更ボタン（I◀◀/▶I I）：選んだ項目の値を変更します。
値の変更は、方向ボタン（▲/▼）でもできます。

5



すべての入力が終わったら、「決定」を押す



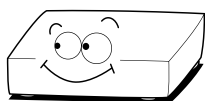
メッセージが表示されたら、方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押します。

- 設定を終了するときは、「設定メニュー」を押します。

お知らせ

- 本機のカレンダー機能は 2069 年まで対応しています。
- 時計サーバ（NTP）は 2035 年まで対応しています。
- 一つ前の画面に戻るには、「戻る」を押します。

初回設定をする － チャンネル設定（自動）

テレビと同じように各放送局を受信できるように、本機のチャンネルを合わせましょう！チャンネル合わせは、お住まいの地域の番号を設定することで、自動的に行なわれます。

チャンネル設定の前に

➪48 ページからの「地域番号と放送局一覧表」を見て、お住まいの地域の地域番号を確認してください。

「地域番号と放送局一覧表」に、お住まいの地域番号が記載されていますか？

- 記載されている → このページの「地域番号でチャンネルを合わせる」で設定してください。
- 記載されていない → アンテナが向いている近くの地域番号を使って、このページの「地域番号でチャンネルを合わせる」で設定します。 → 正しく受信できていないときに、「手動でチャンネルを合わせる（変更）」で変更してください。➪28 ページ

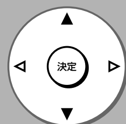
地域番号でチャンネルを合わせる

お住まいの地域の番号を入力すると、自動的にチャンネルが設定されます。

1 ➪25 ページの手順1、2 の方法で「初回設定」を選ぶ

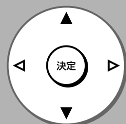
- すでに「初回設定」画面が表示されているときは、下の手順 2 から行ないます。

2 「チャンネル設定」を選び、「決定」を押す

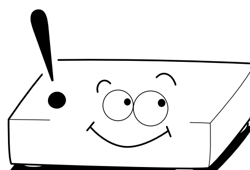




3 「地域選択」を選び、「決定」を押す







該当する地域名がないときは、テレビに映る放送局が多い地域番号を選んでね！そのあとで、➪28ページの「手動でチャンネルを合わせる（変更）」で細かな設定をしてください。

4

「地域番号入力」を選び、「決定」を押す



「地域番号入力」のかわりに、地域名でも選択できます。方向ボタン（▲/▼）でお住まいの地域を選び、「決定」を押します。

5

地域番号を入力し、「決定」を押す



- 方向ボタン（▲/▼）または番号ボタンで番号を入力します。2 ケタの番号を入力するときは、はじめに「0」を入力します。
- 入力する桁は方向ボタン（◀/▶）で変更します。

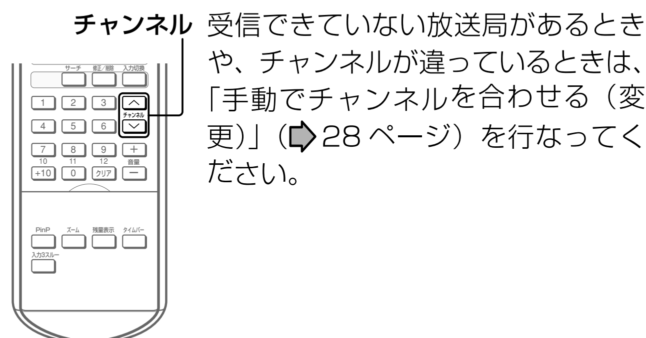
受信チャンネルとガイドチャンネルが自動的に設定されます。

- 設定を終了するときは、「設定メニュー」を押します。

地上デジタル放送開始にともない、放送局のチャンネルに変更があった場合は、「手動でチャンネルを合わせる（変更）」（28 ページ）で、該当放送局名の受信チャンネルを変更してください。

受信できるか確認する

「設定メニュー」を押して、設定画面を消します。「チャンネル」を押して、放送が受信できるか確認します。



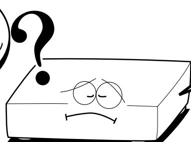
受信できていない放送局があるときや、チャンネルが違っているときは、「手動でチャンネルを合わせる（変更）」（28 ページ）を行なってください。

お知らせ

- うまく受信できない場合は近隣の番号もお試しください。
- CATV などによる難視聴対策を行なっている地域では、記載されている地域番号では受信できない場合があります。たとえば UHF チャンネル（48 ページの「地域番号と放送局一覧表」の受信 CH の欄に 13 以上の数字が記入されているチャンネル）だけが映らない場合は、難視聴対策地域であることが考えられます。その場合は手動でチャンネルを設定してください。（手動で設定する場合は、受信 CH を 1 〜 12 の間で変更して受信内容を確認するか、お使いのテレビまたはビデオデッキなどの設定を参考にして設定してください。）
- マンション等で CATV 局から地上放送局を受信している場合、お住まいの環境で提供されている受信 CH 番組を確認の上、チャンネル設定（変更）からチャンネル別に受信 CH を設定する必要があります。また、有料放送については、本機の内蔵チューナーでは受信できませんので、外部入力で録画を行なう必要があります。

初回設定をする － チャンネル設定を手動で変更する

該当する地域番号がないよ！設定したチャンネルが違ってる！



地域番号一覧表に載っていない地域にお住まいの方やチャンネルを入れ換えたい場合、手動でチャンネルを設定します。

手動でチャンネルを合わせる（変更）

手動でチャンネル合わせをする前に、「地域番号でチャンネルを合わせる」（26 ページ）を行なっておくと、ここでの設定が簡単になります。

1 25 ページの手順1､2 を行ない､「チャンネル設定」を選ぶ

2 「変更」を選び「決定」を押す



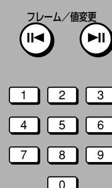
3 チャンネル設定したいポジションの「受信CH」に､カーソルを移動する



例：**ポジション 3** で、**受信チャンネル 48** の放送局を見たいとき

- ポジションとは、本機で選局するときの番号です。本体表示窓に表示されます。
- 受信チャンネル（「受信 CH」）とは、放送局からの電波を受信するために設定するチャンネルです。
- 「スキップ（I◀◀/▶▶I）」で、前後のページに移動できます。

4 受信チャンネルを合わせる





例：**ポジション 3** に、**受信チャンネル 48** を合わせる

- ▶IIを押す：
  1 ～ 12 → 13 ～ 62 → C13 ～ C63 → 1 と変わります。
- II◀を押す：
  1 → C63 ～ C13 → 62 ～ 13 → 12 ～ 1 と変わります。
- 番号ボタンで入力することもできます。

5 他の受信チャンネルを合わせる

手順 3 ～ 4 をくり返します。

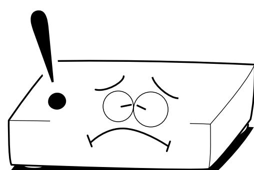
6 受信チャンネルの設定が終わったら､「決定」を押す

確認のメッセージが表示されたら、方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押します。

- 設定を終了するときは、「設定メニュー」を押します。

お知らせ

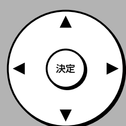
- CATV（有線テレビ放送）とは、地域で独自のテレビ番組を有線で放送するシステムです。本機は、CATV チャンネル中、C13 ～ C63 チャンネルが受信できます。CATV の受信は､サービス（放送）の行なわれている地域でだけ可能です。CATV を受信するときは、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴、録画には、ホームターミナル（チューナー）が必要になります。くわしくは、CATV 会社にご相談ください。



チャンネル設定後の調整

- 「チャンネル(∧/∨)」で選局するとき、使わないチャンネルを画面に出ないようにします。
- 色が消えたり画像が不安定になったときに、微調整すると良くなる場合があります。

1



左右頁/スキップ

チャンネル設定の画面(⇨28ページ)で、調整したいポジションの項目を選ぶ

チャンネル設定 23区 1/22 頁			
ポジション	受信CH	スキップ	微調整
1	1	受信	自動
2	16	受信	自動
3	3	受信	自動

- 項目と内容は、下の表をご覧ください。
- 「スキップ（I◀◀/▶▶I)」で前後のページに移動できます。

2



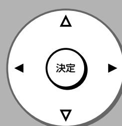
フレーム/値変更

「値変更」で、調整する

3

他のポジションの項目を変更したいときは、手順1 ～2 をくり返す

4



設定が終わったら、「決定」を押す

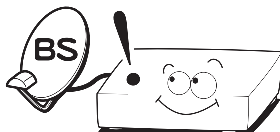
確認のメッセージが表示されたら方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び「決定」を押します。

- 設定を終了するときは、「設定メニュー」を押します。

■調整内容

内容	項目	調整のしかた
「チャンネル（∧/∨)」で選局するとき、使わないチャンネルは画面に出ないようにする	**「スキップ」**	スキップ：このチャンネルをとばして(スキップ)選局します。 受信　　：スキップしません。
色が消えたり画像が不安定になったとき、微調整する	**「微調整」**	画面を見ながら、画像や音声がよりよい状態になるように調整します。

初回設定をする ー BSチャンネル設定



衛星放送を見るときに設定してね！

1

25ページの手順1、2の方法で「初回設定」を選ぶ

25ページの手順1、2の方法で

- すでに「初回設定」画面が表示されているときは、下の手順2から行ないます。

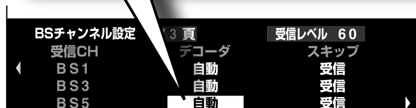
2

「BSチャンネル設定」を選び、「決定」を押す



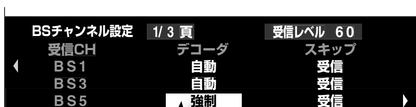
3

「デコーダ」にカーソルを移動する



4

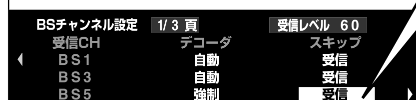
「デコーダ」の設定をする



一般例
自動：BS1、BS3、BS7、BS9、BS11、BS13、BS15の放送
強制：BS5（WOWOW）の放送

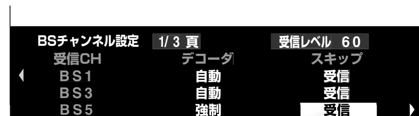
5

「スキップ」にカーソルを移動する



6

「スキップ」の設定をする



スキップ：「チャンネル（∧/∨）」で選局するときに、このBSチャンネルをとばして（スキップ）選局します。
受信：BSチャンネルをとばしません。

7

BSチャンネルの設定をすべて終了したら、「決定」を押す

確認のメッセージが表示されたら、方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押します。

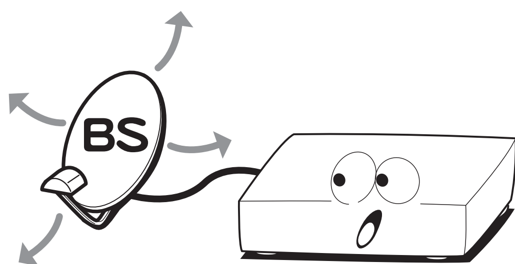
- 設定を終了するときは、「設定メニュー」を押します。

受信レベルについて

BS アンテナの受信レベルを確認できます。

BSチャンネル設定	1/ 3 頁	受信レベル 60
受信CH	デコーダ	スキップ
BS1	自動	受信
BS3	自動	受信
BS5	自動	受信

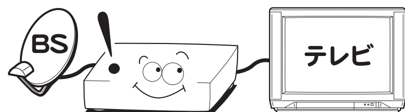
「受信レベル」は、受信状態の情報表示です。
数字が大きくなるように、BS アンテナの向きを調節します。（数字は目安です。）



お知らせ

- BS5 チャンネルの設定について（手順 4 で「デコーダ」の設定を「強制」にしたとき）
  - スクランブル放送の切り換わり時に、画面の乱れる時間が短くなります。
    「自動」のままでは切り換わりに時間がかかるため、スクランブルされた放送が長く見えてしまいます。
  - WORLD INDEPENDENT NETWORKS JAPAN（WINJ：旧クラブコスモ／セント・ギガ）を聴く場合は「強制」にしてください。
- BS5 チャンネルを見るときは
  - BS デコーダの電源を必ず入れてください。BS デコーダの電源が切れていると画像が出ません。
  - デコーダは、入力 1（BS デコーダ入力）に接続してください。
- BS9 チャンネル（ハイビジョン）は、本機で受信（視聴）できません。

初回設定をする － BS アンテナ電源設定



BS アンテナのコンバーターに電源（+15V）を供給するための設定です。接続方法に合わせて設定してね！

1

25 ページの手順1、2 の方法で「初回設定」を選ぶ

- すでに「初回設定」画面が表示されているときは、下の手順 2 から行ないます。

2

「BSアンテナ電源設定」を選び、「決定」を押す



3

「切」か「パワーセーブ」を選び、「決定」を押す



BS アンテナの接続方法によって、選びかたが異なります。下の表をご覧ください。

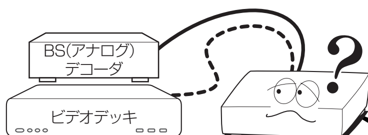
- 設定を終了するときは、「設定メニュー」を押します。

接続の方法		本機の「BS アンテナ電源設定」	テレビなどの他の BS 受信機	BS アンテナのコンバーターへの電源供給
共同受信設備 / 本機 / BS内蔵テレビまたはBS受信機	テレビ共同受信設備（マンションなど）のアンテナ引込線と接続する場合	「切」 切 パワーセーブ	切 入(連動) BSアンテナ電源	本機の電源の入／切に関係なく、BS コンバーターに電源を供給しません。
BS / 本機 / テレビ	BS アンテナが本機専用の場合	「パワーセーブ」 切 パワーセーブ	—	本機の電源の入／切に連動して、BS コンバーターに電源を供給します。
BS / 本機 / BS内蔵テレビまたはBS受信機	BS アンテナを本機を経由して他の受信機に接続する場合	「パワーセーブ」 切 パワーセーブ	切 入(連動) BSアンテナ電源	本機の電源が切れていても、他の BS 受信機の電源を入れると、BS コンバーターに電源を供給します。

お知らせ

- 本機は、BS アンテナへ電源を常時供給することができません。BS 分配器を使用して他の機器とアンテナを共有されている場合は、常時アンテナへ電源を供給できる機器から BS アンテナへ電源を供給してください。BS 分配器は「電流通過型」を選んで、電流通過の印がついている端子に、BS アンテナに電源を供給する機器を接続してください。
- 「パワーセーブ」に設定しても、接続の間違いや分配器やケーブルによるショートなどが発生すると、自動的に「切」に切り換わります。自動的に「切」に切り換わった場合は、配線などを確認してから再設定をしてください。

初回設定をする － 入力１設定



背面の入力 1 端子に接続されている機器の種類にあわせて設定します。
BS（アナログ）デコーダを使用する場合はこの設定が必要です。

1

⇨25 ページの手順1､2 の方法で「初回設定」を選ぶ

- すでに「初回設定」画面が表示されているときは、下の手順 2 から行います。

2

「入力1設定」を選び､「決定」を押す



3

「ライン」か「BSデコーダ」を選び､「決定」を押す

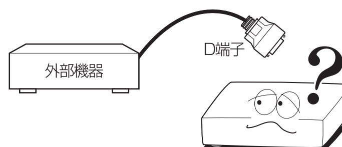


ライン：BS（アナログ）デコーダを使わないときや、ビデオデッキなどの外部機器を接続しているとき。

BS デコーダ：BS デコーダを使うとき。

- 設定を終了するときは、「設定メニュー」を押します。

初回設定をする － D 端子接続設定



本機背面の D1（入力 3）端子に外部機器を接続して使うときに必要な設定です。

1

⇨25 ページの手順1､2 の方法で「初回設定」を選ぶ

- すでに「初回設定」画面が表示されているときは、下の手順 2 から行ないます。

2

「D端子接続」を選び､「決定」を押す



3

「無」か「有」を選び､「決定」を押す



無：D1(入力 3) 端子を使っていないとき。
(Sケーブルと映像コード(黄)が同時に接続されているときは、Sケーブルの方を優先します。)

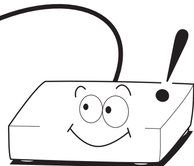
有：本機のD1(入力3)端子にデジタルチューナーなどの外部機器を接続しているとき。
(D1端子からの映像はW録R2側で録画されます。R1側では録画できません。)

- 設定を終了するときは、「設定メニュー」を押します。

初回設定をする ー スカパー！連動設定

予約録画に便利

スカパー！
チューナー



本機にスカパー！チューナーを接続して
お使いになるときに設定してください。
接続は、➡19 ページをご覧ください。

ここでの設定をすると、スカパー！チューナーを接続して予約録画したとき、本機からの制御で、自動的にチューナーの電源を入れ、録画チャンネルの選局も自動的に行ない便利です。

スカパー！チューナーの設定とは？

スカパー！チューナーを本機に接続して予約録画を行なうときなどに以下の設定が必要となります。

スカパー！チューナーのメーカー設定

本機に接続しているチューナーのメーカーに合わせて設定します。

スカパー！連動（連動機能）

- 予約録画を行なうときに、本機からの制御で、連動予約機能を利用するかを設定します。（予約録画を行なうときに、本機からスカパー！チューナーの選局を行ないます。）
- 連動機能を使うときに、チューナーを本機のどこの入力端子に接続しているかを設定します。

スカパー！電源連動

「スカパー！連動」機能を「入」にしているとき、本機とチューナー側の電源連動を行なうか設定します。「入」に設定すると、本機電源の入／切に合わせてチューナー側の電源入／切を実行します。また、録画予約の開始時にチューナーの電源入を実行します。「スカパー！連動」を「切」にしている場合は、録画開始の約10分前にチューナーの電源を入れてください。

スカパー！の設定をする

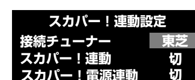
1 ➡25 ページの手順1､2 の方法で「初回設定」を選ぶ

- すでに「初回設定」画面が表示されているときは、下の手順 2 から行ないます。

2 「スカパー！連動設定」を選び､「決定」を押す



3 方向ボタン（▲/▼）で設定する項目を選び､方向ボタン（◀/▶）で設定内容を選んだあと「決定」を押す



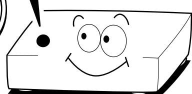
- 設定の詳細は次ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
接続チューナー 接続しているスカパー！チューナーのメーカーを設定します。チューナーの形名に合わせてメーカー名を設定してください。 ・形名と動作確認は、東芝調べによるものです。	**東芝**：　CSR-B3、CSR-B4、CSR-B5 **松下1**：　TU-DSR35ST **松下2**：　TU-DSR45ST、TU-DSR46ST、TU-DSR50ST **ソニー1**：DST-MS9、DST-D900 **ソニー2**：DST-CR1、DST-DP1、DST-SP1、DST-SD5、DST-SP5 **日立**：　CS-SP80 **ユニデン**：DS150JFG **ビクター**：TU-VCS1 **HUMAX**：CS-5000 **予備**：　上記以外のチューナーが使用できることがあります。 ・上記機種でもスカパー！連動機能が正しく動作しない場合もあります。最新情報は、http://www.rd-style.com/user/をご覧ください。
スカパー！連動 本機からの制御で自動的にスカパー！チューナーの選局をしたりするかどうかを設定します。予約録画を本機の制御で行なうときには、この機能を「入」にします。	**切**：この機能を使いません。 **入**（L1～L3）：スカパー！チューナーの選局を連動させます。 入力（L1）：スカパー！チューナーを本機背面の入力１端子に接続しているとき。（「入力１設定」で「BSデコーダ」に設定しているときは、選べません。） 入力（L2）：スカパー！チューナーを本機前面の入力２端子に接続しているとき。 入力（L3）：スカパー！チューナーを本機背面の入力３端子に接続しているとき。（入力３端子に接続すると入力３スルー機能が使えます。➡19ページ） ・チューナーの機種によっては、連動できないものがあります。
スカパー！電源連動 「スカパー！連動」を「入」にしたときだけ設定できます。 本機の電源入／切に合わせたスカパー！チューナーの電源入／切を自動的に行ないます。 予約録画を本機の制御で行なうときには、この機能を「入」にします。	**切**：スカパー！チューナーの電源入／切を連動しません。 **入**：本機の電源入／切に合わせて、スカパー！チューナーの電源を入／切します。 ・チューナーの機種によっては、電源の制御ができないものがあります。 ・電源制御が正しく動作しないスカパー！チューナーをご使用の場合は、この設定を「切」に設定し、録画開始の約10分前にチューナーの電源を入れてください。

お知らせ

- 形名CS-SP80（日立）は、衛星切換に対応していませんので、視聴中の衛星と異なる場合は、チューナー側で事前に衛星切換を行なってください。
- スカパー！チューナーを複数機器で併用している場合、本機のスカパー！連動機能によって、接続される別機器の録画内容が別チャンネルに切り換わったり、スカパー！チューナーのメッセージ画面やミュート画面等が録画されたりする場合があります。
- スカパー！連動予約と同一番組をスカパー！チューナーでも予約設定すると、予約した番組が正しく選局できない場合があります。スカパー！チューナー側で同一番組を予約設定する場合、本機側は通常外部入力予約として予約登録してください。
- スカパー！連動では、スカパー！番組の放送時間変更には対応していません。

初回設定をする － ジャストクロック

ジャストクロック（自動時刻合わせ）機能とは、NHK 教育テレビの時報放送を利用して、正午に本機の時計の誤差を自動的に修正する機能です。± 3 分以内の誤差が修正されます。また時計サーバを使っての時刻調整もできます。

●本機は、地上アナログ放送による番組データ配信サービス（ADAMS）を利用して時計を自動調整する設定で出荷されています。ADAMS を利用しない場合に、この設定で本機の時計を自動調整することができます。

1

➪ 25 ページの手順1、2 の方法で「初回設定」を選ぶ

- すでに「初回設定」画面が表示されているときは、下の手順 2 から行ないます。

2

「ジャストクロック」を選び「決定」を押す



- 「ADAMS」と表示されて選択ができない場合は、設定しなくても、時刻調整されます。

3

ジャストクロックの設定の種類を選び、「決定」を押す



切： この機能は働きません。

時報： 時報を利用して自動で時刻を調整します。➪手順 4 へ

時計サーバ：
専用のサーバーに本機が自動的にアクセスし、ネットワークタイムプロトコルを使って時刻を調整します。
サーバーにアクセスが失敗した場合は「管理設定」の「ネットワーク設定」を確認してください。
この機能は「ネット de ナビ」が使える状態にある場合に働きます。

時報 & サーバ：
時報と時計サーバを併用して時刻を調整します。
➪手順 4 へ

4

NHK教育テレビを受信しているポジションを入力し、「決定」を押す

例



NHK 教育テレビが見られるポジションをあらかじめ確認しておき（例：大阪 12、名古屋 9、福岡 6 など。➪48 ～ 51 ページの「地域番号と放送局一覧表」参照）、必ずその番号を設定してください。初期値は「3」になっていますので、3 以外で NHK 教育テレビをご覧になる方は変更が必要です。例えば神戸では受信チャンネルが 26 チャンネルで、ポジションは 12 です。この場合、ジャストクロックの NHK 教育テレビを「12」に設定してください。

- 設定を終了するときは、「設定メニュー」を押します。

お知らせ

- 「ジャストクロック」に「ADAMS」と表示され、選択できないのは、「番組ナビ設定 - 番組データダウンロード」（➪ 40 ページ）で「ADAMS」が選択されているためです。（地上アナログ放送の放送波から番組データを取得する際に自動で時刻が調整されますので、「ジャストクロック」を設定する必要はありません。）
- 次のようなときは、「ADAMS」によるジャストクロック機能は働きません。
  - ADAMS の番組データが受信できない場合
  - 現在時刻とのずれが± 3 分以上あるとき
  - 録画、再生、編集中やダビング中などの操作中

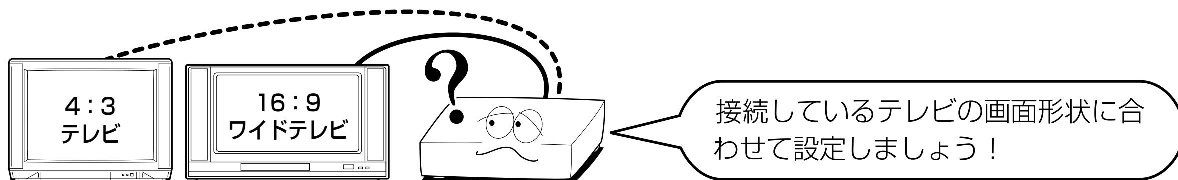
「時報」のお知らせ

- 次のようなときは、時報による自動時刻合わせ（ジャストクロック）機能は働きません。
  - NHK 教育テレビのチャンネルが設定されていないとき。
  - 時報の 10 分前から時報までの間に本機の電源がはいっているとき。
  - 現在時刻とのずれが± 3 分以上あるとき。
  - 時報のバックに音楽が流れているとき。
  - 「ポッポッポッポーン」でなく「ポーン」だけの時報のとき（例：高校野球などの特別番組の放送時など）。
- ジャストクロック機能が動作するには、時報の約 10 分前から本機が待機状態であることが必要です。
- ジャストクロック機能が動作している間は、一時的に電源がはいった状態になります。ジャストクロック機能が完了すると電源が切れた状態に戻ります。
- ジャストクロック機能は時報の音声を検出して時刻を合わせるため、動作する時刻の近辺に、時報によく似た音声の放送があると、誤検出して逆に時計をずらしてしまう場合があります。誤動作が多い場合は「切」にしてください。本機の時計はクォーツ方式を使用しています。（月差約± 30 秒程度 →これは 1 日約 1 秒ずれるということではありません。）

「時計サーバ」のお知らせ

- 「時計サーバ」を選択した場合、一日 1 回時刻合わせを不定期で行ないます。また、1 秒未満の誤差は調整されません。
- 「時計サーバ」による時刻調整は、マンション等の共有ネットワーク環境等では使用できない場合があります。
- 次のようなときは「時計サーバ」を使用するジャストクロック機能は働きません。
  - ネットワークが接続されないとき
  - ネットワーク設定が正しくないとき
  - 現在時刻とのずれが± 3 分以上あるとき
  - 録画、再生、編集中やダビング中などの本体操作中
  - 24 時間以内に時刻合わせが行なわれたとき
- 「時計サーバ」を使用したジャストクロック機能が働くタイミングは以下のとおりです。
  - 手動で電源を入れたとき
  - 約一日 1 回（不定時：DEPG 利用の場合）
  - 前の自動時刻合わせから約 1 日後（DEPG 無効時）

テレビ画面形状を設定する



接続しているテレビの画面形状に合わせて設定しましょう！

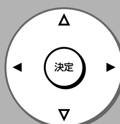


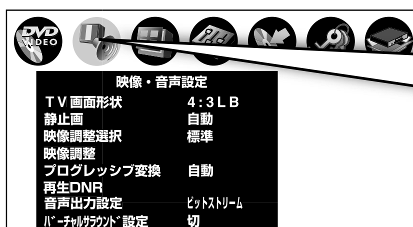
1 「設定メニュー」を押す

設定メニュー

設定画面が表示されます。

2





「映像・音声設定」を選び、「決定」を押す

• 「映像・音声設定」が選ばれていないときは、方向ボタン(▲)で画面上部のアイコンの列にカーソルを戻してから、方向ボタン(◀/▶)を押してください。

3





「TV画面形状」を選び、「決定」を押す

4





接続しているテレビに合わせて設定する

設定する内容の説明は、次のページをご覧ください。

4：3LB：
従来の４：３テレビに本機を接続しているとき。



再生したワイド映像を、テレビ画面に対して横長に表示します。
上下に帯がつきますが、正しく見えます。
（LB=Letter Box（レターボックス））

4：3 ノーマル：
従来の４：３テレビに本機を接続しているとき。



再生したワイド映像を、テレビ画面全体に表示します。
画面の片側または両側の映像部分がカットされます。

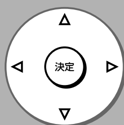
16：9 ワイド：
16：9 ワイドテレビに本機を接続しているとき。

16：9 シュリンク：
16：9 ワイドテレビに本機を接続しているとき。



再生した４：３の映像が 16：９に引き伸ばされて間延びした場合は、この設定にします。
左右に帯がつきますが、正しく見えます。
プラズマテレビでこの状態の映像を長時間ご覧になると、画面に焼付きを生じることがあります。
プラズマテレビには、帯の部分を明るくして焼付きを軽減する機能がついている場合がありますので、テレビの取扱説明書をお読みの上、その設定をされることをお勧めします。

5 設定が終わったら､｢決定｣を押す



- 設定を終了するには、「設定メニュー」を押します。

お知らせ

- 実際に映し出される映像の形状は、放送・外部入力の信号の種類や、接続しているテレビの設定によっても変わりますので、テレビ側の取扱説明書をご覧ください。
- 再生できる画面形状があらかじめ決められているディスクの場合、設定した画面形状どおりに再生されないことがあります。

番組ナビの設定をする（基本設定）

●番組表を用いた録画予約（DEPG、iEPG）をするときには、番組表の表示内容と実際に設定されている予約チャンネル（録画予約するときに表示される欄のチャンネル番号）や録画内容が一致しているかをご確認ください。
●いったん設定した受信チャンネルを変更した場合、変更内容によっては「番組ナビ」で正しく番組を表示したり、録画予約できなくなることがあります。変更したあとは、番組表示や予約が正しくできるかを確認してください。

・外部機器チューナーを本機に接続して番組ナビをご利用になる場合は、別途「番組ナビチャンネル設定」（ガイドブック 26 ページ）で設定してください。
・「番組ナビダウンロード」で iNET を選択し、プロキシサーバーの設定が必要な場合、「ネットワーク設定をする」（58 ページ）をご覧ください。



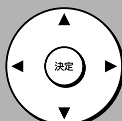
1

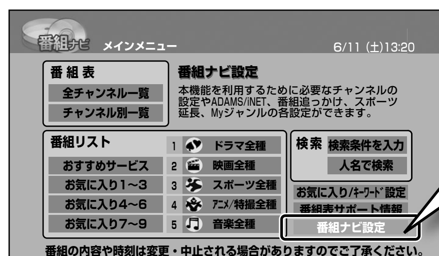


「番組ナビ」を押す（停止中、再生中または録画中）

「番組ナビ　メインメニュー」が表示されます。

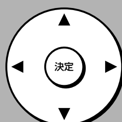
2

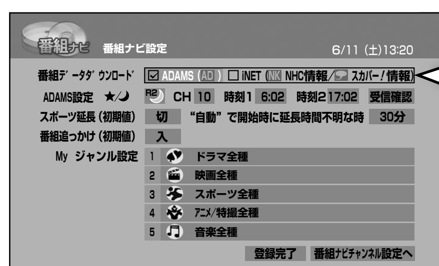




「番組ナビ設定」を選び、「決定」を押す

3



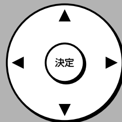


「番組データダウンロード」で、番組データの取込み方法を選ぶ

ADAMS：地上アナログ放送から番組データを受信します。
iNET：インターネットを利用して、番組データサーバーから番組データをダウンロードします。（「設定メニュー - ネットワーク設定」が必要です。58 ページ）

・NK NHC 情報－日刊編集センターの番組データサーバーからの情報です。
スカパー！情報－ SKY PerfecTV! の番組データサーバーからの情報です。
・ADAMS と iNET の両方を選択することもできます。その場合、初期設定では地上放送のチャンネルは ADAMS からの番組データを表示するようになっています。変更するには「番組ナビチャンネル設定」（ガイドブック 26 ページ）で設定を行なってください。

4

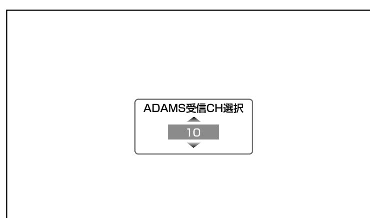


手順3 でADAMS だけを選択した場合：
手順3 でADAMS とiNET 両方を選択した場合：

「ADAMS 設定」の各設定項目を設定し、「受信確認」を押す

項目を選び「決定」を押すと、以下のような選択画面が表示されます。

（例）「CH」を選択した場合



方向ボタンで内容を選択し、「決定」を押します。

★/🌙： ADAMS を受信するチューナーを選択します。

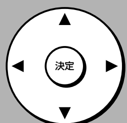
CH： 本機をお使いになっている地域のテレビ朝日系列のチャンネル（ADAMS を受信するチャンネルポジション）を選択します。

時刻 1： 番組データを受信する時刻を選択します。（朝刊相当）

時刻 2： 番組データを受信する時刻を選択します。（夕刊相当）

・「受信確認」を押すと、番組データの受信が可能かどうかを確認し、メッセージを表示します。（受信の確認には、最大で約 5 分かかります。）
　※ ADAMS サービスの休止期間中（およそ深夜 1:00 ～ 5:00）は、受信確認ができません。また、休止期間は地域・曜日によって異なり、時間帯は将来変更される可能性があります。

5 「スポーツ延長」の項目を選び、「決定」を押す

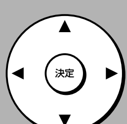


方向ボタンで内容を選択し、「決定」を押します。
スポーツ延長については➩操作編 46 ページ、ガイドブック 21 ページをご覧ください。

切： スポーツ延長を利用しません。
自動： スポーツ延長を利用します。

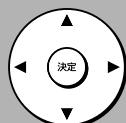
“自動”で開始時に延長時間不明な時
30 分： 30 分に設定します。
60 分： 60 分に設定します。
120 分： 120 分に設定します。
※ ADAMS を利用するチャンネルでのスポーツ延長では、ここで設定した延長時間が適用されます。iNET を利用するチャンネルでは、番組情報の中に最大延長時間の情報がなかった場合にだけ、ここでの延長時間分の延長設定がされます。

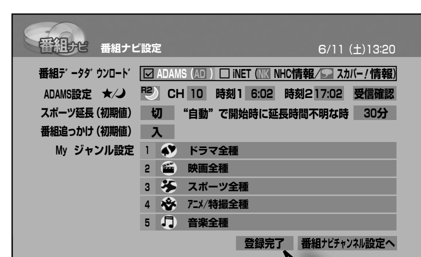
6 「番組追っかけ」の設定の項目を選び、「決定」を押す



方向ボタンで内容を選択し、「決定」を押します。
番組追っかけについては➩操作編 47 ページ、ガイドブック 21 ページをご覧ください。
切：番組追っかけを利用しない
入：番組追っかけを利用する

7



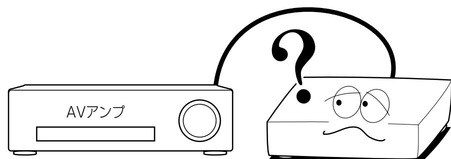


設定が終わったら「登録完了」を選び、「決定」を押す

「ADAMS」のお知らせ

- テレビ朝日系列を受信できない地域では、ADAMS からのデータを利用できません（➩ガイドブック 22 ページをご覧ください。）
- ADAMS による番組データは、受信時刻にならないと取得／更新ができません。ADAMS からの番組データをまだ取得していない状態で番組表を表示すると、空の番組表が表示されます。検索結果も空になります。
- ADAMS による番組データの受信中に以下のことが行なわれると、受信を延期し、次回の ADAMS データ配信時刻に再受信を試みます。（2005 年 4 月現在、休止期間を除いて約 2 時間後）
  - 「番組ナビ設定」の「ADAMS 設定」で選択したチューナーでのテレビ朝日系列局以外の録画、予約録画の開始
  - 「番組ナビ設定」の「ADAMS 設定」で選択したチューナーで「受信 CH」以外のチャンネルに切り換えた場合
  - 電源を切った場合
  - HDD の初期化
  - 「ワンタッチダビング」が押された場合
  - iNET からの番組表取得
  - 「ネット de ナビ」機能のネット de ナビ設定／録るナビで「登録」が押された場合
  - 「ネット de ナビ」機能のバージョンアップ作業
  - デジタルビデオカメラを接続した場合
- 以下のとき ADAMS 受信時刻になった場合も同様に受信を延期し、次回配信時刻に再受信を試みます。
  - 各ナビ画面、ライブラリ画面などを表示しているとき
  - 外部接続（ライン）を録画中のとき
- 再受信に失敗しても、2 日後までは再受信を試みます。それ以降は、ADAMS 受信ができない旨のメッセージ画面が表示され、ADAMS 受信確認ボタンを押すまでは再受信を中止します。
- ADAMS の番組データは、手順 4 で設定したチューナーとチャンネルで受信します。このチューナーの使用中に受信時刻が来ると、設定したチャンネル（受信 CH）に自動的に切り換わります。
- ADAMS の受信作業中は、各ナビ画面やライブラリなどの画面を表示することができません。
- ADAMS 受信中は画面右上に ADAMS 受信中であることを示すアイコンが表示されます。
  電源待機時には、本体表示窓に「ADAMS」と表示されます。
- ADAMS 受信時刻の約 2 分前に、ADAMS 番組データの受信準備を開始します。
- ADAMS の番組データ受信には数分～十数分かかります。
- ADAMS の受信時刻に毎回予約録画が重なるなどして番組データの受信ができないときは、受信時刻を変更するなどして、ADAMS が受信できるように対応してください。

音声出力の設定をする



接続しているテレビやオーディオシステムに合わせて、音声出力方式を設定しましょう！



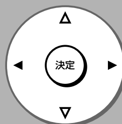
1

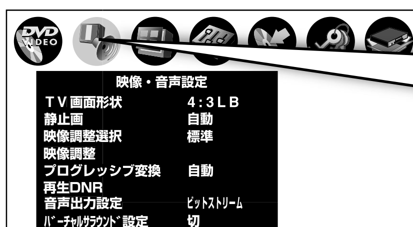
設定メニュー

「設定メニュー」を押す

設定画面が表示されます。

2

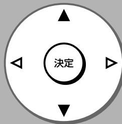




「映像・音声設定」を選び、「決定」を押す

- 「映像・音声設定」が選ばれていないときは、方向ボタン(▲)で画面上部のアイコンの列にカーソルを戻してから、方向ボタン(◀/▶)を押してください。

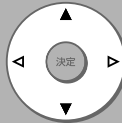
3





「音声出力設定」を選び、「決定」を押す

4

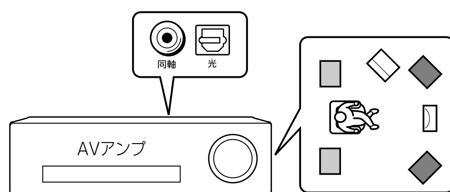




出力する音声方式を選ぶ

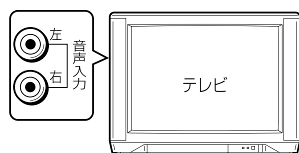
設定する内容の説明は、次のページをご覧ください。

ビットストリーム：
ドルビーデジタル、DTS の各デコーダを内蔵したアンプを本機に接続しているとき。(15 ページ)

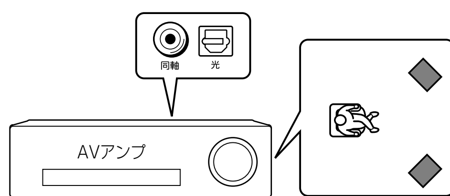


ドルビーデジタル、DTS で記録された DVD ディスクを再生すると、それぞれのビットストリーム音声を出力します。

アナログ 2ch：
テレビやオーディオ機器を、アナログ端子（赤、白）で本機に接続しているとき。(14 ページ)

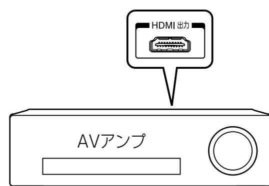


PCM：
2ch デジタルステレオアンプを本機に接続しているとき。
(15 ページ)



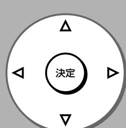
ドルビーデジタルで記録された DVD ディスクを再生すると、PCM（2ch）に音声を変換して出力します。

HDMI-AUTO：
ドルビーデジタル、DTS、MPEG の各デコーダを内蔵した HDMI 対応機器を本機に接続しているとき。(16 ページ)



ドルビーデジタル、DTS、MPEG で記録されたタイトルを再生すると、それぞれのビットストリーム音声を出力します。
それらに対応していない HDMI 機器が接続されている場合は、リニア PCM に音声を変換して出力します。（ただし DTS を除く）

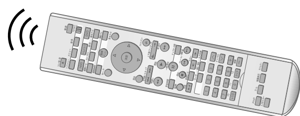
5 設定が終わったら、「決定」を押す



- 設定を終了するには、「設定メニュー」を押します。

リモコンの設定（本機のリモコンでテレビを操作する）

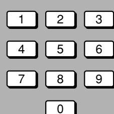




他のメーカーのテレビを本機のリモコンで操作できます。

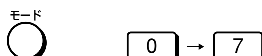


1



「モード」を押したまま、テレビのメーカー番号を番号ボタンで入力する

例：メーカー番号 07 を入力するには



押したまま

メーカー	メーカー番号
東　　芝	00
松　下　A	01
松　下　B	02
日　　立	03
三　　菱	04
シャープ	05
日本ビクター	06

メーカー	メーカー番号
三　洋　A	07
三　洋　B	08
ソ　ニ　ー	09
N　E　C	10
富士通ゼネラル	11
パイオニア	12

- メーカーによっては、二つ以上の番号があります。本機のリモコンで操作できるように、一つずつ入力してみてください。

2

「モード」から指を離す

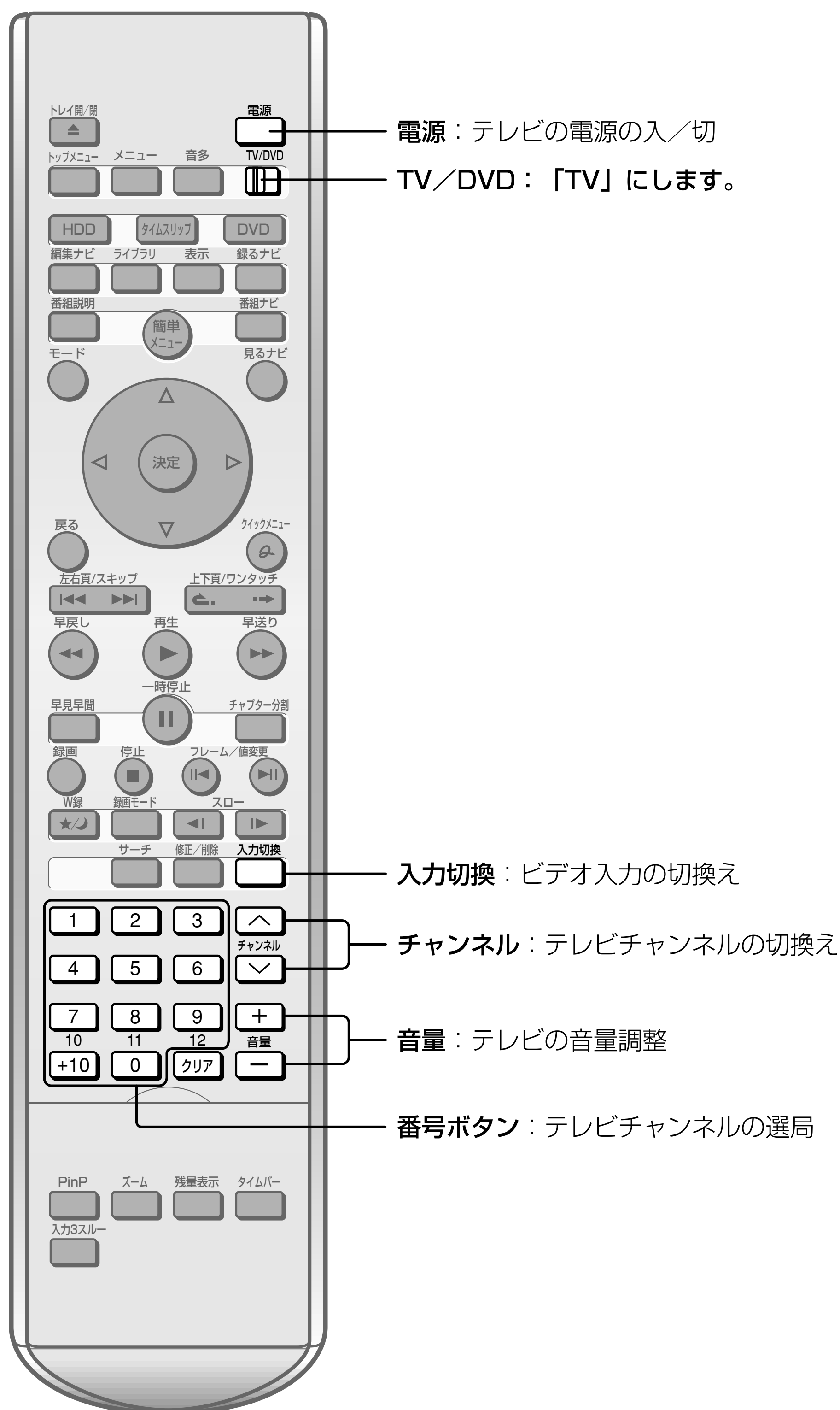
メーカー番号が指定されます。

お知らせ

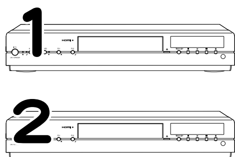
- 出荷時は東芝のテレビに設定されています。
- テレビの種類によっては、本機のリモコンで操作できない場合や、一部操作できないボタンがあります。
- リモコンの電池を入れ換えたときは、メーカー番号を設定し直してください。

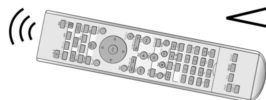
リモコンでテレビを操作する

テレビのメーカー番号を指定したあとは、TV/DVD スイッチを「TV」にして、リモコンをテレビに向けて操作します。



リモコンの設定（2台目、3台目をリモコンで操作する）





当社製の DVD ビデオレコーダーなどを 2 台または 3 台お使いになるときには、リモコンモードを別々に設定しておくと、誤動作の防止に役立ちます。（1 台だけお使いになるときには、設定を変更する必要はありません。）

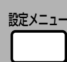
設定例：

別の当社製 DVD ビデオレコーダーが DR1 に設定してあるので、本機のリモコンモードを DR2 にする（リモコンモードは、本体とリモコンのそれぞれを設定する必要があります。）



■本体側のリモコンモードを設定する

1 「設定メニュー」を押す



設定画面が表示されます。

2

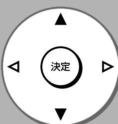




「各種操作設定」を選び、「決定」を押す

- 「各種操作設定」が選ばれていないときは、方向ボタン(▲)で画面上部のアイコンの列にカーソルを戻してから、方向ボタン(◀/▶)を押してください。

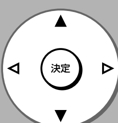
3





「リモコンモード」を選び、「決定」を押す

4





本例では、「DR2」を選び、「決定」を押す

- 「決定」を押したあとは、リモコンモードが切り換わるので、次のページのリモコン側の設定をするまで、リモコンが働かなくなります。

■リモコン側のリモコンモードを設定する

5



2

「戻る」を押したまま、本体と同じリモコンモードの番号（本例では「2」）を押す

	本体側	リモコン側
DR1 のモードで操作するとき	設定画面で「DR1」に設定	戻る + 1
DR2 のモードで操作するとき	設定画面で「DR2」に設定	戻る + 2
DR3 のモードで操作するとき	設定画面で「DR3」に設定	戻る + 3

お知らせ

- リモコンのリモコンモードと本体のリモコンモードが違うときには、操作したときに本体側のリモコンモードが本体の表示窓に約 3 秒間表示されます。
- 他の当社製 DVD ビデオレコーダーは、リモコン操作できる機能が異なることがあります。
- リモコンの電池を入れ換えたとき、または本体の時刻表示が点滅したときには、それぞれのリモコンモードを確認してください。

リモコン操作を一時的にオフにする

当社製の HDD&DVD ビデオレコーダーを複数台お使いのときなど、DR1、DR2、DR3 のモードの使い分けで足りない場合、本機が動作しないよう一時的に本機のリモコン信号受信を止めることができます。

本体の「HDD」「DVD」を同時に約 3 秒以上押す

本体表示窓に「DR - OFF」の表示が出て、リモコンは働かなくなります。

解除するときは、もう一度同様の操作をします。

（このとき、設定に応じて「DR - 1」、「DR - 2」または「DR - 3」が表示されます。）

地域番号と放送局一覧表

⇨26 ページの手順で地域番号を設定すると、この表にある放送局が各ポジションに自動設定されます。この表は 2005 年 4 月現在のものです。放送局等の変更があった場合は、初めに「地域番号でチャンネルを合わせる」（⇨26 ページ）をしたあと、「手動でチャンネルを合わせる（変更）」（⇨28 ページ）で修正してください。地上デジタル放送開始にともなう地上アナログ放送チャンネル移動の場合も変更が必要です。

都道府県	地域名	地域番号	ポジションとチャンネル名・受信チャンネル											
			1		2		3		4		5		6	
			チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H
初期設定	23区	44	NHK総合	1			NHK教育	3	日本テレビ	4	東京MXテレビ	14	TBSテレビ	6
北海道	札 幌	01	HBCテレビ	1			NHK総合	3	TVHテレビ	17	STVテレビ	5		
	函 館	02	UHBテレビ	27			HTBテレビ	35	NHK総合	4	TVHテレビ	21	HBCテレビ	6
	旭 川	03			NHK教育	2			TVHテレビ	33	UHBテレビ	37	HTBテレビ	39
	帯 広	04	UHBテレビ	32			HTBテレビ	34	NHK総合	4			HBCテレビ	6
	釧 路	05			NHK教育	2	HTBテレビ	39	UHBテレビ	41				
	苫小牧	06			NHK教育	49			HTBテレビ	61	UHBテレビ	53		
	小 樽	07			NHK教育	2			HTBテレビ	4	UHBテレビ	26		
	北 見	08			NHK教育	2			HTBテレビ	61	UHBテレビ	59		
	室 蘭	09			NHK教育	2			TVHテレビ	29	UHBテレビ	37	HTBテレビ	39
	網 走	10	HBCテレビ	1			NHK総合	3			STVテレビ	5		
	稚 内	11			UHBテレビ	26			NHK総合	28			STVテレビ	22
	名 寄	12			UHBテレビ	26			NHK総合	4			STVテレビ	6
	根 室	13			NHK教育	2					UHBテレビ	62	HTBテレビ	60
青 森	青 森	14	青森放送	1			NHK総合	3	ABA	34	NHK教育	5		
	八 戸	15			IBCテレビ	2	テレビ岩手	37	めんこいテレビ	29			岩手朝日テレビ	27
	む つ	16							NHK総合	4			ABA	56
岩 手	盛 岡	17	テレビ岩手	35					NHK総合	4			IBCテレビ	6
	釜 石	18			NHK総合	2			岩手朝日テレビ	62			めんこいテレビ	60
	二 戸	19			IBCテレビ	2			岩手朝日テレビ	27	NHK総合	5		
宮 城	仙 台	20	東北放送	1			NHK総合	3			NHK教育	5		
	石 巻	21	東北放送	59			NHK総合	51			NHK教育	49		
	気仙沼	22			NHK総合	2			東北放送	4			仙台放送	6
秋 田	秋 田	23			NHK教育	2					秋田朝日放送	31		
	大 館	24	青森放送	1					NHK総合	4	秋田朝日放送	59	秋田放送	6
	大曲・横手	25			NHK教育	43					秋田朝日放送	41		
山 形	山 形	26							NHK教育	4			テレビユー山形	36
	鶴岡・酒田	27	山形放送	1			NHK総合	3					NHK教育	6
	米 沢	28			さくらんぼテレビ	60			NHK教育	50			テレビユー山形	56
	新 庄	29			NHK教育	2			さくらんぼテレビ	28			テレビユー山形	26
福 島	福島・郡山	30			NHK教育	2			テレビユー福島	31			福島中央テレビ	33
	いわき	31							NHK総合	4			福島中央テレビ	58
	会津若松	32	NHK総合	1			NHK教育	3	テレビユー福島	47			福島テレビ	6
茨 城	水 戸	33	NHK総合	44			NHK教育	46	日本テレビ	42			TBSテレビ	40
	日 立	34	NHK総合	52			NHK教育	50	日本テレビ	54			TBSテレビ	56
栃 木	宇都宮	35	NHK総合	51			NHK教育	49	日本テレビ	53	栃木テレビ	31	TBSテレビ	55
	矢 板	36	NHK総合	40			NHK教育	30	日本テレビ	36	栃木テレビ	33	TBSテレビ	42
群 馬	前 橋	37	NHK総合	52			NHK教育	50	日本テレビ	54	放送大学	40	TBSテレビ	56
	桐 生	38	NHK総合	51			NHK教育	57	日本テレビ	53	放送大学	40	TBSテレビ	55
埼 玉	さいたま	39	NHK総合	1			NHK教育	3	日本テレビ	4	放送大学	16	TBSテレビ	6
	熊谷・児玉	40	NHK総合	51			NHK教育	35	日本テレビ	53			TBSテレビ	55
	秩 父	41	NHK総合	14			NHK教育	49	日本テレビ	16			TBSテレビ	18
千 葉	千葉・船橋	42	NHK総合	1	東京MXテレビ	14	NHK教育	3	日本テレビ	4	放送大学	16	TBSテレビ	6
	銚 子	43	NHK総合	51			NHK教育	49	日本テレビ	53			TBSテレビ	55
東 京	23区	44	NHK総合	1	放送大学	16	NHK教育	3	日本テレビ	4	東京MXテレビ	14	TBSテレビ	6
	八王子	45	NHK総合	33			NHK教育	29	日本テレビ	35	東京MXテレビ	40	TBSテレビ	37
	多 摩	46	NHK総合	49			NHK教育	47	日本テレビ	51	東京MXテレビ	61	TBSテレビ	53
神奈川	横浜・川崎	47	NHK総合	1			NHK教育	3	日本テレビ	4	放送大学	16	TBSテレビ	6
	横浜みなと	48	NHK総合	52			NHK教育	50	日本テレビ	54			TBSテレビ	56
	平塚・茅ヶ崎	49	NHK総合	33			NHK教育	29	日本テレビ	35			TBSテレビ	37
	小田原	50	NHK総合	52			NHK教育	50	日本テレビ	54			TBSテレビ	56
	秦 野	51	NHK総合	47			NHK教育	49	日本テレビ	51			TBSテレビ	53
新 潟	新 潟	52					新潟テレビ21	21	テレビ新潟	29	新潟放送	5		
	上 越	53	NHK教育	1			NHK総合	3					新潟テレビ21	37
富 山	富 山	54	KNBテレビ	1			NHK総合	3					チューリップテレビ	32
	高 岡	55	KNBテレビ	50			NHK総合	48					チューリップテレビ	42
石 川	金 沢	56							NHK総合	4			北陸放送	6
	七 尾	57	テレビ金沢	57			北陸朝日	59			NHK教育	5		
福 井	福 井	58					NHK教育	3						
	敦 賀	59											NHK総合	6
山 梨	甲 府	60	NHK総合	1			NHK教育	3			山梨放送	5	テレビ山梨	37
長 野	長野(美ヶ原)	61			NHK総合	2			長野朝日	20			テレビ信州	30
	長野(善光寺平)	62			NHK総合	44			長野朝日	50			テレビ信州	40
	松 本	63			NHK総合	44			長野朝日	50			テレビ信州	48
	飯 田	64					NHK教育	3	NHK総合	4			信越放送	6
	岡谷・諏訪	65	長野朝日	61					NHK総合	4			信越放送	6
岐 阜	岐 阜	66	東海テレビ	1			NHK総合	3			CBCテレビ	5	三重テレビ	33
	長 良	67	東海テレビ	57			NHK総合	53			CBCテレビ	55		
	高 山	68			NHK教育	2	中京テレビ	26	NHK総合	4			CBCテレビ	6
	各務原	69	東海テレビ	1			NHK総合	3			CBCテレビ	5		
	中津川	70					中京テレビ	26	NHK総合	4			メ~テレ	6
静 岡	静 岡	71			NHK教育	2			第一テレビ	31			あさひテレビ	33
	浜 松	72			第一テレビ	30			NHK総合	4			SBS	6
	三島・沼津	73			NHK教育	51	第一テレビ	61			あさひテレビ	57		
	島 田	74	NHK総合	56			NHK教育	54			SBS	62		
	富 士	75			NHK教育	54	第一テレビ	27			あさひテレビ	29		
	藤 枝	76	NHK総合	42			NHK教育	44			SBS	40		

表の見方

1	
チャンネル名	受信C H
NHK 総合	1

ポジション　選局の順番です。1 から64 までが使用できます。

受信チャンネル　新聞、雑誌に載っている放送局のことです。

ポジションとチャンネル名・受信チャンネル											
7		8		9		10		11		12	
チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H
tvk	42	フジテレビ	8	ちばテレビ	46	テレビ朝日	10	テレビ埼玉	38	テレビ東京	12
UHBテレビ	27					HTBテレビ	35			NHK教育	12
						NHK教育	10			STVテレビ	12
STVテレビ	7			NHK総合	9			HBCテレビ	11		
						STVテレビ	10			NHK教育	12
STVテレビ	7			NHK総合	9			HBCテレビ	11		
STVテレビ	57			NHK総合	51			HBCテレビ	55	TVHテレビ	47
STVテレビ	7			HBCテレビ	9			NHK総合	11	TVHテレビ	24
STVテレビ	7			NHK総合	9			HBCテレビ	53		
STVテレビ	7			NHK総合	9			HBCテレビ	11		
UHBテレビ	27			HTBテレビ	35					NHK教育	12
		HTBテレビ	24			HBCテレビ	10			NHK教育	30
		HTBテレビ	24			HBCテレビ	10			NHK教育	12
STVテレビ	7			NHK総合	9			HBCテレビ	11		
										青森テレビ	38
NHK教育	7			NHK総合	9	ABA	31	青森放送	11	青森テレビ	33
		青森テレビ	58			青森放送	10			NHK教育	12
		NHK教育	8			めんこいテレビ	33			岩手朝日テレビ	31
		テレビ岩手	58			IBCテレビ	10			NHK教育	12
		めんこいテレビ	29			テレビ岩手	37			NHK教育	12
東日本放送	32			ミヤギテレビ	34					仙台放送	12
東日本放送	61			ミヤギテレビ	55					仙台放送	57
		東日本放送	43			NHK教育	10			ミヤギテレビ	37
				NHK総合	9			秋田放送	11	秋田テレビ	37
		NHK教育	8							秋田テレビ	57
				NHK総合	45			秋田放送	47	秋田テレビ	51
		NHK総合	8			山形放送	10	さくらんぼテレビ	30	山形テレビ	38
		テレビユー山形	22					さくらんぼテレビ	24	山形テレビ	39
		NHK総合	52			山形放送	54			山形テレビ	58
				NHK総合	9			山形放送	11	山形テレビ	58
				NHK総合	9	福島放送	35	福島テレビ	11		
テレビユー福島	62	福島テレビ	8			NHK教育	10			福島放送	60
		福島中央テレビ	37			福島放送	41				
		フジテレビ	38			テレビ朝日	36			テレビ東京	32
		フジテレビ	58			テレビ朝日	60			テレビ東京	62
		フジテレビ	57			テレビ朝日	41			テレビ東京	44
		フジテレビ	45			テレビ朝日	59			テレビ東京	61
テレビ埼玉	38	フジテレビ	58			テレビ朝日	60	群馬テレビ	48	テレビ東京	62
		フジテレビ	35			テレビ朝日	59	群馬テレビ	41	テレビ東京	61
テレビ埼玉	38	フジテレビ	8			テレビ朝日	10	群馬テレビ	48	テレビ東京	12
テレビ埼玉	30	フジテレビ	57			テレビ朝日	59	群馬テレビ	48	テレビ東京	61
テレビ埼玉	47	フジテレビ	29			テレビ朝日	38			テレビ東京	44
tvk	42	フジテレビ	8	ちばテレビ	46	テレビ朝日	10			テレビ東京	12
		フジテレビ	57	ちばテレビ	39	テレビ朝日	59			テレビ東京	61
tvk	42	フジテレビ	8	ちばテレビ	46	テレビ朝日	10	テレビ埼玉	38	テレビ東京	12
		フジテレビ	31			テレビ朝日	45			テレビ東京	62
		フジテレビ	55			テレビ朝日	57			テレビ東京	59
tvk	42	フジテレビ	8	ちばテレビ	46	テレビ朝日	10			テレビ東京	12
tvk	48	フジテレビ	58	ちばテレビ	46	テレビ朝日	60			テレビ東京	62
tvk	31	フジテレビ	39			テレビ朝日	41			テレビ東京	43
tvk	46	フジテレビ	58			テレビ朝日	60			テレビ東京	62
tvk	61	フジテレビ	55			テレビ朝日	57			テレビ東京	59
		NHK総合	8			新潟総合テレビ	35			NHK教育	12
		テレビ新潟	27			新潟放送	10			新潟総合テレビ	33
						NHK教育	10			富山テレビ	34
						NHK教育	46			富山テレビ	44
北陸朝日	25	NHK教育	8			テレビ金沢	33			石川テレビ	37
石川テレビ	55			NHK総合	9			北陸放送	11		
				NHK総合	9			福井放送	11	福井テレビ	39
		福井放送	8			福井テレビ	38			NHK教育	12
				NHK教育	9	長野放送	38	信越放送	11		
				NHK教育	46	長野放送	42	信越放送	48		
				NHK教育	46	長野放送	42	信越放送	40		
		テレビ信州	42			長野放送	40			長野朝日	44
		NHK教育	8			テレビ信州	59			長野放送	47
テレビ愛知	25			NHK教育	9	GBS	37	メ~テレ	11	中京テレビ	35
				NHK教育	49	GBS	61	メ~テレ	59	中京テレビ	47
		東海テレビ	8			GBS	38			メ~テレ	12
				NHK教育	9	GBS	37	メ~テレ	11	中京テレビ	35
		CBCテレビ	8			東海テレビ	10	GBS	28	NHK教育	12
				NHK総合	9			SBS	11	テレビ静岡	35
		NHK教育	8			あさひテレビ	28			テレビ静岡	34
テレビ静岡	59			NHK総合	53			SBS	55		
第一テレビ	48					あさひテレビ	50			テレビ静岡	58
テレビ静岡	39			NHK総合	52			SBS	41		
第一テレビ	24					あさひテレビ	26			テレビ静岡	38

（つづく）

地域番号と放送局一覧表（つづき）

26 ページの手順で地域番号を設定すると、この表にある放送局が各ポジションに自動設定されます。

（つづき）

都道府県	地域名	地域番号	ポジションとチャンネル名・受信チャンネル											
			1		2		3		4		5		6	
			チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H
愛 知	名古屋	77	東海テレビ	1			NHK総合	3			CBCテレビ	5	三重テレビ	33
	豊 橋	78	東海テレビ	56			NHK総合	54			CBCテレビ	62	三重テレビ	33
	豊 田	79	東海テレビ	57			NHK総合	53			CBCテレビ	55	三重テレビ	33
三 重	津	80	東海テレビ	1			NHK総合	3			CBCテレビ	5	三重テレビ	33
	伊 勢	81	東海テレビ	57			NHK総合	53			CBCテレビ	55	三重テレビ	59
	名 張	82	東海テレビ	62			NHK総合	52			CBCテレビ	60	三重テレビ	58
滋 賀	大 津	83			NHK総合	28			毎日テレビ	36			ABCテレビ	38
	彦 根	84			NHK総合	52			毎日テレビ	54			ABCテレビ	58
京 都	京 都	85			NHK総合	32	テレビ大阪	19	毎日テレビ	4			ABCテレビ	6
	山 科	86			NHK総合	52			毎日テレビ	54			ABCテレビ	56
	福知山	87			NHK総合	50			毎日テレビ	54			ABCテレビ	58
	舞 鶴	88			NHK総合	51			毎日テレビ	53			ABCテレビ	55
大 阪	大 阪	89			NHK総合	2	テレビ大阪	19	毎日テレビ	4	サンテレビ	36	ABCテレビ	6
兵 庫	神 戸	90			NHK総合	28			毎日テレビ	31	テレビ大阪	19	ABCテレビ	41
	姫 路	91			NHK総合	50			毎日テレビ	54			ABCテレビ	58
	明 石	92			NHK総合	51			毎日テレビ	53	テレビ大阪	19	ABCテレビ	57
	川 西	93			NHK総合	29			毎日テレビ	35			ABCテレビ	37
	灘	94			NHK総合	52			毎日テレビ	54	テレビ大阪	19	ABCテレビ	56
	長 田	95			NHK総合	44			毎日テレビ	38			ABCテレビ	40
	北淡・垂水	96			NHK総合	51			毎日テレビ	53			ABCテレビ	57
	三木	97			NHK総合	44			毎日テレビ	34			ABCテレビ	38
奈 良	奈 良	98			NHK総合	2			毎日テレビ	4	KBS京都	34	ABCテレビ	6
	生 駒	99			NHK総合	2			毎日テレビ	4			ABCテレビ	6
	五 條	100			NHK総合	43			毎日テレビ	33			ABCテレビ	35
和歌山	和歌山	101			NHK総合	32			毎日テレビ	42	テレビ和歌山	30	ABCテレビ	44
	海南・田辺	102			NHK総合	50			毎日テレビ	54	テレビ和歌山	56	ABCテレビ	58
	新 宮	103			NHK総合	44			毎日テレビ	36	テレビ和歌山	34	ABCテレビ	38
鳥 取	鳥 取	104	日本海テレビ	1			NHK総合	3	NHK教育	4				
	米 子	105					NHK総合	42			NHK教育	5		
	倉 吉	106	日本海テレビ	1			NHK総合	3	NHK教育	4				
島 根	松 江	107	日本海テレビ	30									NHK総合	6
	浜 田	108			NHK総合	2	日本海テレビ	54			山陰放送	5		
岡 山	岡 山	109					NHK教育	3			NHK総合	5	テレビせとうち	23
	津 山	110			NHK総合	2			テレビせとうち	56			瀬戸内海放送	62
	笠 岡	111			NHK総合	2			NHK教育	4	テレビせとうち	19	山陽放送	6
広 島	広 島	112	テレビ新広島	31			NHK総合	3	中国放送	4				
	福 山	113	テレビ新広島	54			NHK総合	3			NHK総合	5		
	呉	114	NHK教育	1			広島ホームテレビ	24			広島テレビ	5		
	尾 道	115	NHK総合	1			広島ホームテレビ	24			テレビ新広島	26		
山 口	山 口	116	NHK教育	42									山口朝日放送	52
	下 関	117	NHK教育	41			TVQ	23	山口放送	4			山口朝日放送	21
	宇 部	118	NHK教育	14									山口朝日放送	31
	岩 国	119	NHK教育	1									山口朝日放送	28
	防 府	120	NHK教育	1									山口朝日放送	28
徳 島	徳 島	121	四国放送	1			NHK総合	3	毎日テレビ	4			ABCテレビ	6
香 川	高 松	122					NHK教育	39			NHK総合	37	テレビせとうち	19
	丸 亀	123					NHK教育	40			NHK総合	44	テレビせとうち	16
愛 媛	松 山	124			NHK教育	2							NHK総合	6
	今 治	125			NHK教育	30							NHK総合	32
	新居浜	126			NHK総合	2			NHK教育	4			南海放送	6
	宇和島	127	NHK教育	1									NHK総合	6
高 知	高 知	128							NHK総合	4			NHK教育	6
	中 村	129	NHK総合	1			高知放送	3					テレビ高知	32
福 岡	福 岡	130	KBC	1			NHK総合	3	RKB	4	TVQ	19	NHK教育	6
	北九州	131			KBC	2	FBS	35			TVQ	23	NHK総合	6
	久留米	132	KBC	57			NHK総合	46	RKB	48	TVQ	14	NHK教育	54
	大牟田	133	KBC	58			NHK総合	53	RKB	61	TVQ	19	NHK教育	50
	行 橋	134			KBC	57	FBS	43			TVQ	19	NHK総合	49
佐 賀	佐 賀	135			NHK教育	40	FBS	52	STS	36	TVQ	14	KBC	57
	伊万里	136	NHK教育	44			FBS	52	STS	41	TVQ	14	KBC	57
長 崎	長 崎	137	NHK教育	1			NHK総合	3			NBC	5		
	佐世保	138			NHK教育	2							NCC	31
	諫 早	139	NHK教育	45			NHK総合	47			NBC	49		
熊 本	熊 本	140			NHK教育	2	KAB	16	KKT	22			TKU	34
	水 俣	141	NHK教育	1			KAB	32	NHK総合	4			RKK	6
大 分	大 分	142					NHK総合	3			OBS	5	OAB	24
	中 津	143					NHK総合	48			OBS	51	OAB	17
	佐 伯	144	NHK教育	1							TOS	49	OAB	31
宮 崎	宮 崎	145					UMK	35						
	延 岡	146			NHK教育	2			NHK総合	4			MRT	6
鹿児島	鹿児島	147	MBC	1			NHK総合	3			NHK教育	5		
	鹿 屋	148			NHK教育	2			NHK総合	4			MBC	6
	阿久根	149							KKB	23			KTS	35
沖 縄	那 覇	150			NHK総合	2							QAB	28

表の見方

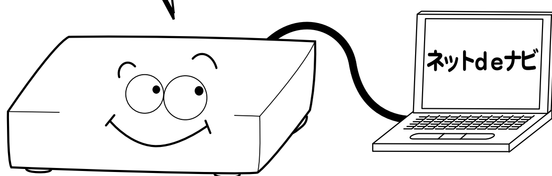
1	
チャンネル名	受信C H
NHK 総合	1

ポジション 選局の順番です。1 から64 までが使用できます。

受信チャンネル 新聞、雑誌に載っている放送局のことです。

ポジションとチャンネル名・受信チャンネル											
7		8		9		10		11		12	
チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H
テレビ愛知	25			NHK教育	9	GBS	37	メ~テレ	11	中京テレビ	35
テレビ愛知	52			NHK教育	50	GBS	37	メ~テレ	60	中京テレビ	58
テレビ愛知	49			NHK教育	51	GBS	37	メ~テレ	61	中京テレビ	59
テレビ愛知	25			NHK教育	9	GBS	37	メ~テレ	11	中京テレビ	35
テレビ愛知	25			NHK教育	49	GBS	37	メ~テレ	61	中京テレビ	47
テレビ愛知	25			NHK教育	50	GBS	37	メ~テレ	56	中京テレビ	54
KBS京都	34	関西テレビ	40	びわ湖放送	30	読売テレビ	42			NHK教育	46
		関西テレビ	60	びわ湖放送	56	読売テレビ	62			NHK教育	50
KBS京都	34	関西テレビ	8			読売テレビ	10			NHK教育	12
KBS京都	62	関西テレビ	58			読売テレビ	60			NHK教育	50
KBS京都	56	関西テレビ	60			読売テレビ	62			NHK教育	52
KBS京都	57	関西テレビ	59			読売テレビ	61			NHK教育	49
KBS京都	34	関西テレビ	8			読売テレビ	10			NHK教育	12
		関西テレビ	43	サンテレビ	36	読売テレビ	47			NHK教育	45
		関西テレビ	60	サンテレビ	56	読売テレビ	62			NHK教育	52
		関西テレビ	59	サンテレビ	55	読売テレビ	61			NHK教育	49
		関西テレビ	39	サンテレビ	33	読売テレビ	41			NHK教育	31
		関西テレビ	58	サンテレビ	62	読売テレビ	60			NHK教育	50
		関西テレビ	42	サンテレビ	34	読売テレビ	48			NHK教育	46
		関西テレビ	59	サンテレビ	55	読売テレビ	61			NHK教育	49
		関西テレビ	40	サンテレビ	36	読売テレビ	42			NHK教育	46
		関西テレビ	8			読売テレビ	10	奈良テレビ	55	NHK教育	12
		関西テレビ	8			読売テレビ	10	奈良テレビ	26	NHK教育	22
		関西テレビ	37			読売テレビ	39	奈良テレビ	41	NHK教育	45
		関西テレビ	46			読売テレビ	48			NHK教育	25
		関西テレビ	60			読売テレビ	62			NHK教育	52
		関西テレビ	40			読売テレビ	42			NHK教育	46
						山陰放送	22			山陰中央テレビ	24
		日本海テレビ	8			山陰放送	10			山陰中央テレビ	34
		山陰中央テレビ	58			山陰放送	56				
		山陰中央テレビ	34			山陰放送	10			NHK教育	12
		山陰中央テレビ	58	NHK教育	9						
瀬戸内海放送	25			西日本放送	9			山陽放送	11	岡山放送	35
山陽放送	7			西日本放送	58			岡山放送	60	NHK教育	12
				西日本放送	17	瀬戸内海放送	21	岡山放送	60		
NHK教育	7			広島ホームテレビ	35					広島テレビ	12
中国放送	7			広島ホームテレビ	57			広島テレビ	11		
テレビ新広島	26			中国放送	9			NHK総合	11		
NHK教育	7					中国放送	10			広島テレビ	12
テレビ山口	49			NHK総合	44			山口放送	46		
テレビ山口	33			NHK総合	39	TNC	10			FBS	35
テレビ山口	20			NHK総合	16	TNC	10	山口放送	18		
テレビ山口	22			NHK総合	9			山口放送	11		
テレビ山口	38			NHK総合	9			山口放送	11		
		関西テレビ	8			読売テレビ	10			NHK教育	38
瀬戸内海放送	33			西日本放送	41			山陽放送	29	岡山放送	31
瀬戸内海放送	42			西日本放送	20			山陽放送	18	岡山放送	22
		あいテレビ	29	EAT	25	南海放送	10	広島ホームテレビ	35	愛媛放送	37
		あいテレビ	27	EAT	17	南海放送	34			愛媛放送	36
EAT	14	あいテレビ	27							愛媛放送	36
		あいテレビ	34	EAT	16	南海放送	10			愛媛放送	32
		高知放送	8			テレビ高知	38			高知さんさんテレビ	40
		高知さんさんテレビ	14					NHK教育	11		
				TNC	9					FBS	37
		RKB	8			TNC	10			NHK教育	12
				TNC	60					FBS	52
				TNC	55					FBS	43
		RKB	60			TNC	54			NHK教育	46
		RKB	48	NHK総合	38	TNC	60	RKK	11		
		RKB	48	NHK総合	51	TNC	60	RKK	11		
KTN	37			NCC	27			NIB	25		
KTN	35	NHK総合	8			NBC	10	NIB	17		
KTN	42			NCC	24			NIB	20		
				NHK総合	9			RKK	11		
		KKT	36			TKU	38				
TOS	36									NHK教育	12
TOS	37									NHK教育	45
NHK総合	7			OBS	9						
		NHK総合	8			MRT	10			NHK教育	12
		UMK	39								
KKB	32			KTS	38			KYT	30		
		KKB	31			KTS	33			KYT	25
		NHK総合	8			MBC	10	KYT	17	NHK教育	12
		沖縄テレビ	8			琉球放送	10			NHK教育	12

4



ネット接続設定

パソコンで本機を操作するための接続や設定を説明します。

●動作環境

●制限事項と免責事項

●パソコンとの接続（概要）

●パソコンと接続する

●ネットワーク設定をする

●パソコンの設定をする

●ネット de ナビを起動する

●ネット de ナビ設定をする

●インフォメーション

●商品の保証とアフターサービス

動作環境

本機は、IEEE（米国電気電子技術者協会）802.3 規格に準拠しています。ネット de ナビ機能をお使いいただくためには、以下の環境が必要です。パソコンを接続する前にお確かめください。

パソコン

OS：Windows® 2000 ／ XP
Mac OS X（10.3）
カラーモニター：16 ビットカラー以上、800 × 600 ドット以上
必要なデバイス：LAN ポート（100Base-TX ／ 10Base-T）

WWW ブラウザ

Windows® の場合：Internet Explorer 6.0
Mac OS の場合：　safari 1.2
上記バージョン以降については、すべての動作を保証するものではありません。

ネットdeナビの機能を使うには、Java VM Ver.1.5（Mac OS X は 1.4.2）がインストールされている必要があります。最新の Java VM を入手するには、米国 Sun Microsystems, Inc. の http://java.com/ja/ のサイトでご確認ください。
ネット de ナビの機能「ネット de モニター」を使うには、QuickTime Ver.6.5.1 がインストールされている必要があります。QuickTime を入手するには、Apple Computer, Inc. のサイト http://www.apple.co.jp/quicktime/download/ でご確認ください。
（2005 年 4 月現在）

ネットワーク接続環境

ブロードバンド常時接続の環境。

お知らせ
- 動作環境は、予告なく変更される場合があります。また、すべての動作を保証するものではありません。
- 本機に関する最新情報は、当社ホームページでご確認ください。（http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/support/）
- パソコンや WWW ブラウザの上記以降のバージョンについてお使いいただけるかは「RD シリーズサポートダイヤル」（67 ページ）にお問い合わせください。

用語と商標について

- Microsoft、Windows、Internet Explorer は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
  Windows® 2000...Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system Service Pack3(SP3) 日本語版
  Windows® XP...Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。
- Macintosh、Mac、safari、QuickTime は、米国および他の国で登録されている Apple Computer, Inc の商標または登録商標です。
- Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。

制限事項と免責事項

制限事項

- 本機能は、本機が動作状態のときにだけ使用できます。また、本機能で本体側電源を入れることはできません（「録画予約機能」や「終了後電源切る」を設定した場合を除く）。
- 本機能は、パソコン上で録画予約を設定・変更したり、タイトル名・チャプター名・番組情報等のテキスト情報の編集や各種設定の変更、サムネイル表示、DVD-Video メニューの背景データの取込みはできますが、それ以外の情報の取得や変更、追加はできません。
- 本機能は、パソコン上での動画の再生や、画像・音声データの取込み／編集／書出し／ファイル転送をするものではありません。
- 市販の LAN ケーブル（クロスケーブル）は、本機とパソコンを直接接続する場合に使用します。ハブやルータとの接続には別途､市販の LAN ケーブル（ストレートケーブル）をご用意ください。
- 動作環境
  タイトル名などの文字入力、ライブラリの管理、DVD-Video ユーザーメニュー、ネットリモコンの利用に必要な環境。
  1. OS（オペレーティングシステム）:
     Windows® 2000、Windows® XP（日本語版）
     Mac OSX（10.3）（日本語版）
  2. DOS/V 互換パソコンまたは Macintosh コンピュータ（LAN コネクタが必要）（市販品）
  3. WWW ブラウザ（Windows®）：Internet Explorer（対応バージョンについては､➡54ページをご覧ください。）
     WWW ブラウザ（Mac OS）：Safari（対応バージョンについては、➡54 ページをご覧ください。）
- 「iEPG 予約機能」をご使用になる場合にはあわせて以下の環境が必要です。
  4. インターネット常時接続環境（ブロードバンド接続必須）
  5. ハブ機能を持ったブロードバンドルーター（DHCP 機能搭載を推奨）
- 有線の LAN 接続が家庭の環境で困難な場合
  6. 無線 LAN アクセスポイントと本機につなぐ無線 LAN イーサネットアダプタ（市販品）
- 動作環境にすべて合致していても正常に動作しない場合や、何らかの不具合が発生することがあります。すべての環境での動作を保証するものではありません。
- 本機の通信機能は、米国電気電子技術協会 IEEE802.3 に準拠しています。
- 本機とパソコン間の通信状態によっては、表示が遅くなったり、表示や通信にエラーが発生する場合があります。
- プロバイダ（インターネット接続事業者）側の設定や制限によっては、本機能の一部が使用できない場合があります。
- 電話通信事業者およびプロバイダとの契約費用および通信に使用される通信費用は、お客様ご自身でお支払いください。なお、プロバイダ指定の回線接続機器（ADSL モデムなど）に 10BASE-T または､100BASE-TX の LAN ポートがない場合は接続できません。
- ADSL でご利用いただくには、ADSL モデムが必要です。通信事業者やプロバイダが採用している接続方式・契約借款などによって、本製品をご利用いただけない場合や同時接続する台数に制限や条件がある場合があります。（契約が一台に制限される場合、すでに接続されているパソコンがあると、本機を二台目として接続することが認められていないことがあります）
- プロバイダによってはルータの使用を禁止あるいは制限している場合があります。
  詳しくはご契約のプロバイダにお問い合わせください。
- 「メール予約機能」､「携帯メール予約機能」をご利用になるには、POP3 または APOP に対応したご家庭から接続可能な e メールのアカウントが別途必要です。携帯電話などのメールアドレスのように、ご家庭のパソコンからアクセスできない e メールのアカウントはご利用になれません。本機が同ネットワーク経由でインターネットプロバイダのメールサーバーにアクセスできるよう、常時接続されている必要があります。なお、本機とメールサーバーとの接続に際し、パソコンの電源を入れておく必要はありませんが、パソコン側で自動的にメールサーバーからメールを受信してサーバー側のメールを受信時に削除されるように設定している場合、本機で予約メールを受信する前に消えることがありますので、サーバーにコピーを残すなどの設定変更が必要です。
- 携帯電話からのメール予約には、インターネットメールを使用してください。ショートメールのような携帯電話間だけのメール機能では使用できません。
- ポータルサイトの web メール（POP3 対応していない）はメール予約の設定には使用できません（録画予約完了通知のアドレスには設定できます）。
- ブロードバンド常時接続のパソコンと接続する場合は、カテゴリー 5 と表示された 10BASE-T/100BASE-TX の LAN ケーブルをご使用ください。
  直接本機とパソコンを接続する場合は、市販のクロスケーブルをご使用ください。
- セキュリティソフトウェア自体やその設定によっては、本機能の一部が使用できない場合があります。

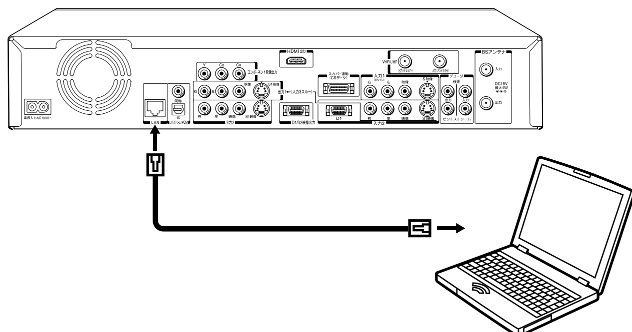
免責事項

- 本機能によって接続した機器に通信障害等の不具合が生じた場合の結果について、当社は一切の責任を負いません。
- お客様の居住環境が、ブロードバンド常時接続にできない場合、当社は一切責任を負いません。
- 火災、地震などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機能の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化･消失、インターネット契約料金・通信費用の損失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続した機器、使用されるソフトウェアとの組み合わせによる誤動作や、ハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本機能を使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。
- インターネットを使用して提供されるサービスは、予告なく一時停止したり、サービス自体が終了される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

パソコンとの接続（概要）

パソコンと接続するためには、LAN 接続できるパソコンが必要です。
接続には、大きく分けてパソコンと直接接続する方法と、インターネット常時接続のパソコンと接続する方法があります。それぞれの接続の方法で使える機能が異なります。

パソコンと直接接続する



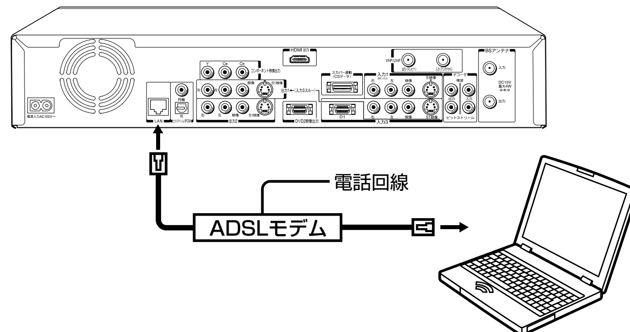
■パソコンから以下のことができます。

- ●録画予約と変更（録るナビ）
- ●タイトル情報の編集（タイトル一覧／タイトルサムネイル一覧）
- ●ライブラリの確認（ライブラリ）
- ●メニューテーマの設定（DVD-Video ツール）
- ●本体操作（ネットリモコン）
- ●フォルダ設定
- ●キーワード設定

以下の設定が必要です

① パソコンと接続する（57 ページ）
② ネットワーク設定をする（58 ページ）
③ パソコンの設定をする（60 ページ）
④ ネット de ナビを起動する（61 ページ）

インターネット常時接続のパソコンと接続する

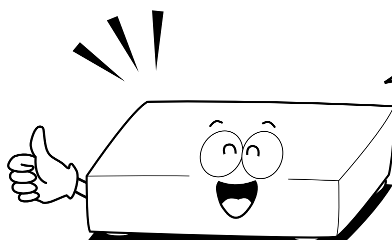


■パソコンで以下のことができます。

- ●録画予約と変更（録るナビ）
- ●タイトル情報の編集（タイトル一覧／タイトルサムネイル一覧）
- ●ライブラリの確認（ライブラリ）
- ●メニューテーマの設定（DVD-Video ツール）
- ●iEPG で録画予約
- ●本体操作（ネットリモコン）
- ●予約名と番組情報のオンライン取得と自動更新
- ●フォルダ設定
- ●キーワード設定

以下の設定が必要です

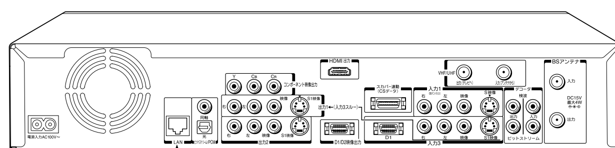
① パソコンと接続する（57 ページ）
② ネットワーク設定をする（58 ページ）
③ ネット de ナビを起動する（61 ページ）
④ ネット de ナビ設定をする（62 ページ）
⑤ チャンネル名を設定する（ガイドブック98ページ）



本機をインターネット常時接続のパソコンとルーターを使って接続すれば「ネット de ナビ」の機能を最大限に活用できます。

パソコンと接続する

本体背面



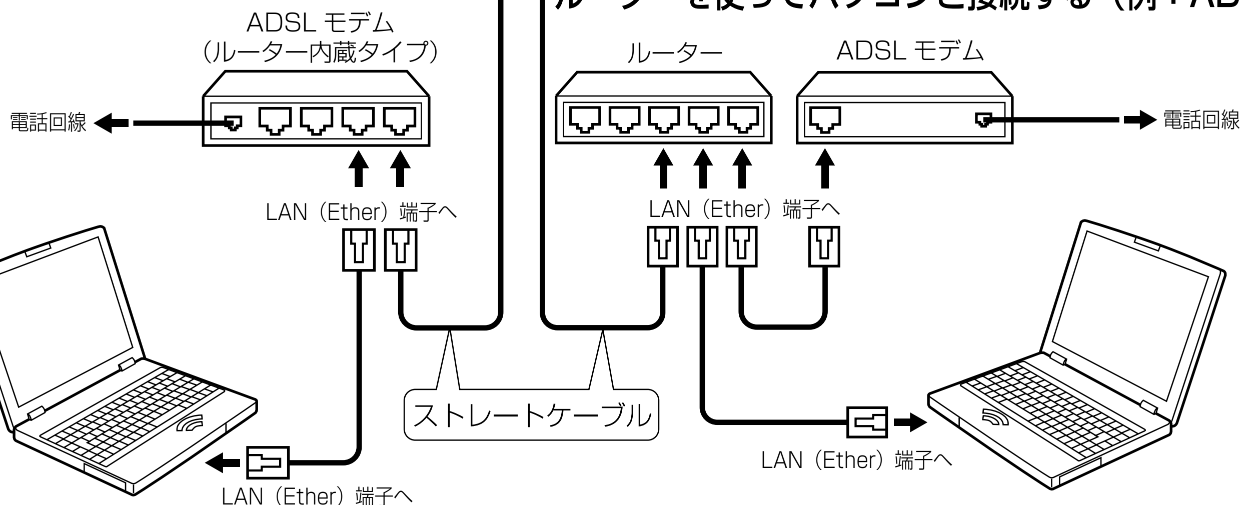
使用ケーブルについて

- 直接本機と接続する場合は市販の LAN クロスケーブルをお使いください。
- ルーターを使って接続する場合は、市販の LAN ストレートケーブル（カテゴリ 5/CAT5）をお使いください。

直接パソコンと接続する



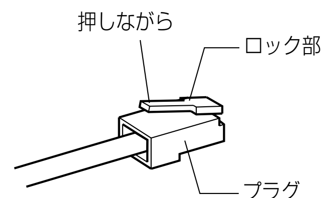
ルーターを使ってパソコンと接続する（例：ADSL）



※「番組ナビ」での ADSL モデム（ルータータイプなど）の接続は上記の「ルーターを使ってパソコンと接続する」をご参照ください。その際、パソコンと本機との接続は不要です。ただし、プロキシサーバーの設定が必要な場合、「ネットワーク設定」の「アドレス／プロキシ」画面での設定が必要となります。（⇨58、59 ページ）

ご注意

- LAN ケーブルの抜き差しをするときは、本機とパソコンの電源を切ってください。
- LAN ケーブルの抜き差しは、プラグを持って行なってください。
  抜くときは、LAN ケーブルを引っ張らず、ロック部を押しながら抜いてください。
- LAN 端子に電話のモジュラーケーブルを接続しないでください。
- CATV インターネット、B フレッツ等も使用できますが、さまざまな接続形態がありますので、回線業者やプロバイダの指示に従ってください。



お知らせ

- プロバイダによって、インターネットに接続できる機器の台数が制限されている場合があります。詳しくはご契約のプロバイダにお問い合わせください。

ネットワーク設定をする

準備

- 本機とパソコンを直接、またはインターネット常時接続のパソコンと接続してください。(➡57 ページ)



1

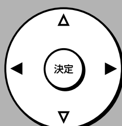
設定メニュー

停止中に「設定メニュー」を押す

設定画面が表示されます。



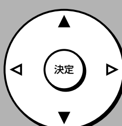
2





「管理設定」を選び、「決定」を押す

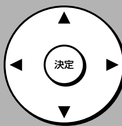
3



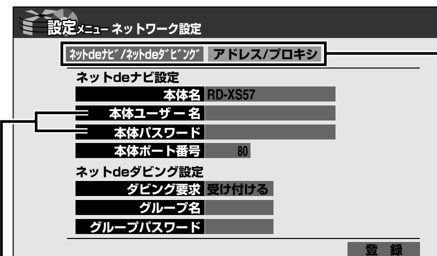
「ネットワーク設定」を選び、「決定」を押す

ネットワーク設定画面が表示されます。

4



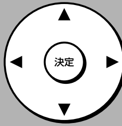
次のページの表にしたがって、「ネットde ナビ／ネットde ダビング」画面と「アドレス／プロキシ」画面の各項目を設定する



タブを選択して画面を切り換えます。

不正なアクセスなどを防ぐため、「本体ユーザー名」と「本体パスワード」を必ず入力する必要があります。ユーザー名とパスワードは、他人に知られたり、容易に推測されないような、お客様独自のものにしてください。
これらの入力をしないと、設定を完了できません。

5



設定が終わったら「登録」を選び、「決定」を押す

設定内容が保存されます。
本体の電源を入れ直し、パソコン側の設定をしてください。

設定項目（ネット de ナビ／ネット de ダビング画面）

■ネット de ナビ設定

本体名	半角英数字記号 15 文字以内	通常は設定を変える必要はありません。本機を複数台接続する場合は、それぞれ本体ごとに変更してください。
本体ユーザー名	半角英数字記号 16 文字以内	パソコンから本機にアクセスするための ID です。 他人に知られたり、容易に推測されないような、お客様独自のものにしてください。（避けた方がよい例：ご自身やご家族の名前、電話番号、誕生日、住所の地番、車のナンバー、同じ数字や記号の単純な並び など）
本体パスワード	半角英数字記号 16 文字以内	パソコンから本機にアクセスするためのパスワードです。 他人に知られたり、容易に推測されないような、お客様独自のものにしてください。（避けた方がよい例：ご自身やご家族の名前、電話番号、誕生日、住所の地番、車のナンバー、同じ数字や記号の単純な並び など） パスワードを入力すると「*」で表示されます。 パスワードを忘れたときは、新たなパスワードを入力し、設定してください。
本体ポート番号	80	通常は設定を変える必要はありません。うまく接続できないときや、機能の一部が働かないときに、2000 ～ 10000 の間で変更します。

■ネット de ダビング設定

ダビング要求	受け付ける	東芝 HDD&DVD ビデオレコーダーを複数台ネットに接続して相互ダビングするときに選びます。
	受け付けない	ネットを通してのダビングを許可しません。
グループ名	例：TOSHIBA	複数台をネットに接続しているときのグループ名を設定します。
グループパスワード		グループ名を設定したときに、パスワードを設定します。

設定項目（アドレス／プロキシ画面）

■パソコンと直接接続した場合（次ページのパソコン側の設定もご覧ください。）

DHCP	使わない	ネットワークの情報を手動で設定します。
IPアドレス	パソコンの IP アドレスが 192.168.1.10 の場合 例：192.168.1.15	本機と接続するパソコンと同じサブネット内の異なるアドレスを設定します。
サブネットマスク	例：255.255.255.0	接続するネットワーク環境のサブネットマスクを設定します。
デフォルトゲートウェイ	例：192.168.1.1	本機がゲートウェイを使う場合に設定します。
DNSサーバー	例：192.168.1.1	本機が DNS を使う場合に設定します。
プロキシサーバー	（設定不要）	設定は不要です。（設定しても無視されます。）
プロキシポート	（設定不要）	設定は不要です。（設定しても無視されます。）
MACアドレス	（設定不可）	各本体ごとに決められている MAC アドレスを表示しています。 変更はできません。
接続確認※		本機と接続したパソコンに接続されているか確認します。 注：「接続確認」を押して DNS サーバーに関するメッセージが表示される場合は無視してください。

※「接続確認」を押すと「アドレス／プロキシ」画面で変更した項目が保存され、保存前の設定に戻せなくなります。
念のため設定内容を書き留めておくことをお勧めします。

お知らせ

• IP アドレスは、プライベート IP アドレスが設定できます。（例：192.168.1.1 ～ 192.168.1.254）

■インターネット常時接続のパソコンとルーター経由で直接接続した場合

DHCP	使う	ネットワークの情報を自動的に取得します。
IPアドレス	（設定不要）	DHCP サーバーから取得した IP アドレスが表示されます。
サブネットマスク	（設定不要）	DHCP サーバーから取得したサブネットマスクが表示されます。
デフォルトゲートウェイ	（設定不要）	DHCP サーバーから取得したデフォルトゲートウェイが表示されます。
DNSサーバー	自動取得「使う」	「使う」を選ぶと DHCP サーバーから自動的に DNS サーバーアドレスが取得されます。
	自動取得「使わない」	DNS サーバーアドレスを手動で入力します。詳しくは「ネット de ナビ　オンラインヘルプ」をご覧ください。
プロキシサーバー	半角英数字記号 32 文字以内	使用しているプロバイダでプロキシ設定が必要な場合に、そのプロキシサーバーのアドレスを設定します。
プロキシポート	80	通常は設定を変える必要はありません。変更が必要なときだけ、1 ～ 65535 の間で設定します。
MACアドレス	（設定不可）	各本体ごとに決められている MAC アドレスを表示しています。 変更はできません。
接続確認※		本機がルーターと問題なく接続されているか確認します。

※「接続確認」を押すと「アドレス／プロキシ」画面で変更した項目が保存され、保存前の設定に戻せなくなります。
念のため設定内容を書き留めておくことをお勧めします。

お知らせ

• ルーターの DHCP 機能がうまく働かない場合（その場合デフォルトゲートウェイ、DNS サーバーの IP アドレスが取得できずエラーになります。）は、ルーターのメーカーにお問い合わせください。

パソコンの設定をする

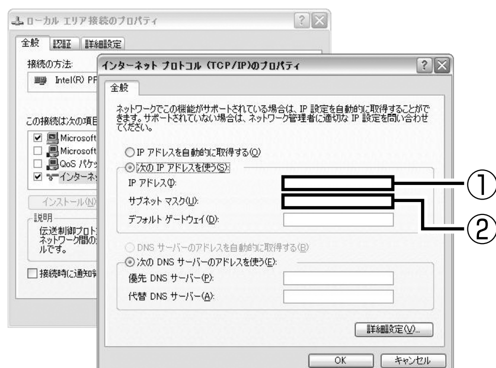
パソコン側の設定は、OS の種類によって異なりますので、詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。
ここでは、Windows® XP を例に説明しています。

パソコンの設定をする（直接パソコンと接続している場合）

1 「コントロールパネル」→「ネットワーク接続」→「ローカルエリア接続」の「プロパティ」をクリック→「インターネットプロトコル（TCP/IP）」の「プロパティ」をクリックする

「次の IP アドレスを使う」を選び、IP アドレスとサブネットマスクを設定します。

これらの設定をする前に、すでに値が設定されているときには、設定を戻せるようにその内容を記録しておくことをお勧めします。



①「IP アドレス」：
192.168.1.10 を設定します。
（本体の IP アドレスとは異なるアドレスを設定します）

②「サブネットマスク」：
255.255.255.0 に設定します。

2 画面の「OK」をクリックする

「OK」をクリックしたあとは、パソコンの指示にしたがってください。
パソコンを再起動をする場合もあります。

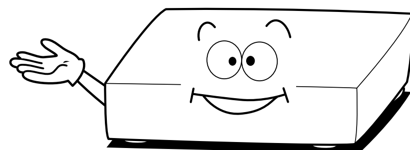
「ネット de ナビを起動する」⇨61 ページに進んでください。

パソコンの設定をする(インターネットと常時接続しているパソコンとルーター経由で接続している場合)

インターネットと常時接続されているパソコンの場合は、通常「DHCP を使う」（IP アドレスを自動的に取得）になっていますので、パソコン側の設定を変更する必要はありません。

「ネット de ナビを起動する」⇨61 ページに進んでください。
もし、「ネット de ナビ」が起動しないときは、パソコンの「TCP/IP のプロパティ」の設定に合わせて、本機の設定を変更してください。

インターネット常時接続しているパソコンと本機を接続した場合は、パソコン側の設定は必要ありません。
⇨61ページに進んでください。



お知らせ

- インターネットに接続している場合、IP アドレスを指定すると接続できなくなることがあります。インターネットに接続するときは、設定を元に戻してください。
- Mac OS X の場合は、「アップルマーク」→「システム環境設定」→「ネットワーク」→「TCP/IP」を開き、設定方法を「手入力」にし、IP アドレスとサブネットマスクを入力します。

ネット de ナビを起動する

本機をパソコンで設定／操作するためのネット de ナビを起動します。
ここでは、Windows® XP を例に説明しています。

1

例

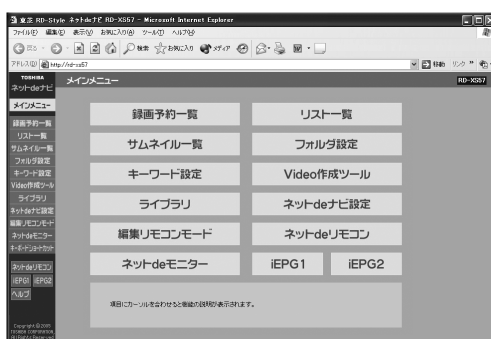


パソコンでネット de ナビ対応のブラウザを起動する

- 本取扱説明書では、Windows® の Internet Explorer の画面を例にしています。
- ブラウザ上の「戻る」ボタンを使うと、設定や表示が正しく行なわれない場合があります。

2

アドレスにhttp://RD-XS57 を入力し、パソコンのENTER を押す



MAC OS X の場合や、本体名を入れたアドレスでアクセスできない場合は、リモコンの「設定メニュー」を押して、「管理設定」の「ネットワーク設定」画面 (➡58、59 ページ) で設定されている本体の IP アドレスを本体名の代わりに入力します。
(例：http://192.168.1.15/)

アドレスを入力すると、メインメニューが表示されます。本機のネットワーク設定で設定した「本体ユーザー名」と「本体パスワード」を入力する画面が表示されますので、それぞれ入力してください。
対応ブラウザでお気に入りやブックマークに登録する場合は、このときに行なってください。

3-A

パソコンと直接接続している場合：
メインメニューから使いたい機能をクリックする

➡ガイドブック 101 ページ「番組を録画予約する（録画予約)」以降の説明を参照して、各機能を使います。

ヘルプ をクリックすると、ヘルプ画面が表示されます。

3-B

インターネット常時接続しているパソコンと接続している場合：
メインメニューから「ネット de ナビ設定」をクリックする

次ページ以降の説明を参照して設定します。

ヘルプ をクリックすると、ヘルプ画面が表示されます。

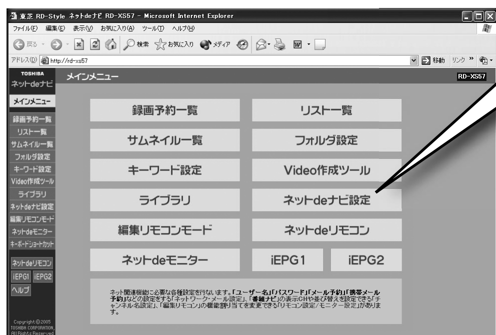
お知らせ

- ルーターによっては、DHCP によって割り振られる IP アドレスが頻繁に変わる場合があります。
- ルーターの管理ソフトウェアで、本機の IP アドレスを確認するには、本機の「ネットワーク設定」(➡58 ページ) の「アドレス／プロキシ」画面に表示されている MAC アドレスから、割り振られた IP アドレスを探してください。
- 「ネットワーク設定」の「本体ポート番号」を「80」以外の値に設定している場合は、本体名または IP アドレスの後ろに「:ポート番号」を入力します。(例 本体ポート番号を 2000 にした場合：http://RD-XS57:2000/)
- プロキシ設定が行なわれていると、アクセスできない場合があります。➡59 ページをご覧ください。
- 本体側が動作中のときは、ネット de ナビが操作できても設定できない場合があります。

ネット de ナビ設定をする

本体のネット de ナビの機能（iEPG など）を設定します。

1



メインメニューの「ネット de ナビ設定」をクリックする

2



設定する項目をクリックし､値を選ぶかデータを入力する

設定する内容は、次ページ以降をご覧ください。

3



設定が終わったら､「登録」をクリックする

設定した内容が登録されます。

お知らせ

- パソコンに初めて接続するときなど、接続先の環境が変わる場合は、本体の「ネットワーク設定」（58 ページ）をやり直してください。

■番組情報サイトの設定

録画予約ページアドレス 1（iEPGサイト）	tvsurf.jp/tv/	iEPGサイトを設定します。*[1] 半角英数字63文字以内で入力します。
録画予約ページアドレス 2（iEPGサイト）		iEPGサイトを設定します。*[1] 半角英数字63文字以内で入力します。
番組情報取得アドレス（専用サイト）	tvsurf.jp	予約名や番組説明を取得するサイトを設定します。 iEPG予約時に取得する予約名と番組情報の一致に関しては、保証はしておりません。
番組情報設定（iEPG）	番組説明優先	番組説明の情報を優先します。
	出演者優先	出演者の情報を優先します。
番組情報の更新設定	両方強制	予約録画時に予約名、番組説明、ジャンルを自動更新します。*[2]
	番組説明強制	予約録画時に番組説明だけ自動更新します。*[2]
	予約名強制	予約録画時に予約名とジャンルを自動更新します。*[2]
	通常	予約録画時に予約名、番組情報、ジャンルを自動更新しません。ただし、予約名／番組説明／ジャンルが空欄の場合は自動的に予約名／番組説明／ジャンルが更新されます。

- 本機の動作状態によっては、録画予約されない場合があります。
- ジャンルを指定しないで録画した場合も録画終了時に自動的に更新されます。

*[1] iEPG 録画予約ができる番組表サービスのサイトは、「ネット de ナビ」のヘルプ [ヘルプ] をご覧ください。
*[2] DEPG（ADAMS、iNET）使用時は、録画時以外にも一日 1 ～ 3 回不定期で番組情報を更新します。

■メール録画予約機能の設定

メール録画予約機能	使用しない	メール録画予約機能を使いません。
	使用する	メール録画予約機能を使います。
メール予約パスワード	例：rdstyle	予約メールとして判別するために、6文字以上20文字以内で半角英数字を設定します。記号が含まれているとエラーが起こり、メール録画予約はできません。
POP3 サーバアドレス	例：XXX.XXX.ne.jp	POP3サーバーのアドレスを設定します。（半角英数字63文字以内）
POP3 ユーザー名		POP3サーバーにアクセスするときのユーザー名を設定します。 半角英数字63文字以内で入力します。
POP3 パスワード		POP3サーバーにアクセスするときのパスワードを設定します。 半角英数字16文字以内で入力します。
APOP	使用する	APOPを使います。
	使用しない	APOPを使いません。
電源ON時の POP3 アクセス間隔	例：15	POP3サーバーへのアクセス間隔時間（電源ON時に定期的に予約メールをチェックする時間の間隔）を5分～120分の間で設定します。
電源OFF時の POP3 アクセス時間の分	例：40	POP3サーバーへのアクセス時間（電源待機状態時に定期的に予約メールをチェックする時間の分）を選択します。 2時／5時／8時／11時／14時／17時／20時／23時の選択された分に予約メールをチェックします。
メール録画予約完了通知機能	指定アドレスと送信元アドレスへ通知	メール録画予約が完了したときに完了通知送信先メールアドレスと送信元アドレスへ通知します。
	送信元アドレスへ通知	メール録画予約が完了したときに送信元アドレスへ通知します。
	指定アドレスへ通知	メール録画予約が完了したときに完了通知送信先メールアドレスへ通知します。
	使用しない	メール録画予約が完了したときにメールで通知しません。
失敗しそうな予約のメール通知	通知しない	メール通知はしません。
	通知する	失敗しそうな予約がある場合、メールでお知らせします。 このメールは目安であり、実際に失敗する予約すべてを通知するものではありません。予約にはご注意ください。 例）予約21:00-22:00に対し ＜メール通知される例＞ 放送21:00-22:30（最終回だけ延長）、放送20:30-22:00（最終回だけ前延長）、 放送20:30-22:30（最終回だけ前後延長）、放送20:30-21:30（最終回だけ30分前倒し） ＜メール通知されない例＞ 放送22:00-23:00（1時間後にずれた）、放送20:00-21:00（1時間前倒し）

ネット de ナビ設定をする（つづき）

SMTP サーバアドレス	例：XXX.XXX.ne.jp	SMTPサーバーのアドレスを設定します。 半角英数字63文字以内で入力します。
メールアドレス	例： XXXXXXXX@XXX.XXX.ne.jp	プロバイダのメールサービスのメールアドレスを設定します。半角英数字63文字以内で入力します。
完了通知送信先メールアドレス	例： XXXXXXXX@XXX.XXX.ne.jp	メール録画予約が完了したときに通知する先のメールアドレスを設定します。半角英数字63文字以内で入力します。

- 本機の動作状態によっては、録画予約されない場合があります。
- 「ON TV JAPAN」サイトでの「メール録画予約」サービスを使用する場合のメール予約パスワードは、そこで登録した「合い言葉」と同じものにしてください。（2005 年 4 月現在）
- 「ON TV JAPAN」サイトや「iEPG」サイトで録画予約した場合、送信元アドレスには通知しません。
- 「番組ナビ設定 - 番組データダウンロード」で ADAMS を選択している場合は、「電源 ON 時の POP3 アクセス間隔」を 30 分以上に設定することをお勧めします。メール受信動作と ADAMS 番組データの受信動作が重なると、状況によってどちらかの受信が延期されます。

■ CSV 保存時の設定

番組説明を含める	含める	ライブラリの情報をCSVファイルに保存するときに番組説明も含めることができます。
	含めない	CSVファイルに番組説明を含めないで保存します。

■ その他の設定

メンテナンスページアドレス	www3.toshiba.co.jp/dvd/mtn/	本機のメンテナンスページアドレスを設定します。メンテナンスページでは、本機のソフトウェアのバージョンアップができます。
時計サーバ	東芝のサーバー	本機が時計サーバにアクセスすることで、時刻の誤差を修正します。
リモコンアクセスポート番号	通常：1048に設定 1048～1999の間で変更可能	複数台を使用した場合など、Internet ExplorerまたはNetscapeに表示されたリモコン画面が働かない場合に、それぞれの番号を変更します。
MACアドレス		各本体ごとに決められているMACアドレスを表示しています。変更はできません。

- 時計サーバによる時刻調整は、マンションなどの共有ネットワーク環境などでは使用できない場合があります。

■ 外部機器連動の設定

連動ライン入力番号	連動しない	DTVと連動してチャンネルを切り換えません。
	連動する（ライン入力1～3）	DTVを接続するライン入力を選びます。
連動ホスト名	例 D4000A	DTV対応テレビの本体名を入力します。

- デジタルテレビ・チューナー（DTV）連動機能に使う設定です。
- スカパー！連動設定で設定されたライン入力を、外部機器連動設定で選択することはできません。

■ ネット de ナビ動作の設定（Cookie に保存）

iEPG予約画面表示設定	別ウィンドウで表示しない	番組情報サイトを別のウィンドウで表示しません。
	別ウィンドウで表示する	番組情報サイトを別のウィンドウで表示します。

★〈デジタルテレビ・チューナー連動機能〉

この機能は以下のすべてに該当するお客様にご使用いただける機能です。

- この機能がご使用いただけるテレビをお持ちの方
- パソコンをお持ちで、インターネット接続できる方
- パソコンと本機と上記のテレビを LAN ネットワークで接続できる方

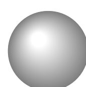
ご使用いただけるテレビ、機能の内容、使用方法、設定等の詳細につきましては、以下のアドレスでご確認ください。
http://www.rd-style.com/user/
上記のアドレスの「RD Series ダウンロード用取扱説明書（PDF)」をご覧ください。

ネット機能で困ったら…

ネット機能には以下のような機能があり、それぞれ設定をしないと使用できません。
以下の表で基本設定を行なってから、必要な設定をしてください。
ネット機能が働かないときには、設定をもう一度確認してください。

ネット機能	動作環境／基本設定	必要な設定
ネット de ナビ (ガイドブック 93 ページ)	・OS:Windows® 2000/XP Mac OS X(10.3) ・JAVA VM Ver.1.5(Mac OS X は 1.4.2) (54 ページ、ガイドブック 95 ページ)	
	・ネットワーク設定（58 ページ）	
ネット de リモコン (ガイドブック 114 ページ)	・OS:Windows® 2000/XP Mac OS X(10.3) ・JAVA VM Ver.1.5(Mac OS X は 1.4.2) (54 ページ、ガイドブック 95 ページ)	・その他の設定 －リモコンアクセスポート番号 (64 ページ)
	・ネットワーク設定（58 ページ）	
ネット de ダビング (ガイドブック 86 ページ)	・OS:Windows® 2000/XP Mac OS X(10.3) (54 ページ)	・ネット de ダビング設定 (58、59 ページ) －ダビング要求を「受け付ける」に設定する －グループ名を入力する (ダビングしたい機器のグループ名はすべて同じ名前に設定します。) －グループパスワードを入力する (ダビングしたい機器のパスワードはすべて同一のものに設定します。)
	・ネットワーク設定（54 ページ）	
iEPG で録画予約をする (ガイドブック 103 ページ)	・OS:Windows® 2000/XP Mac OS X(10.3) (54 ページ)	・番組情報サイトの設定 (63 ページ)
	・ネットワーク設定（58 ページ） －常時接続の環境が必要です。 (57 ページ)	
eメールで録画予約をする (ガイドブック 104 ページ)	・OS:Windows® 2000/XP Mac OS X(10.3) (54 ページ)	・メール録画予約機能の設定 (63 ページ)
	・ネットワーク設定（58 ページ） －常時接続の環境が必要です。 (57 ページ)	
ネット de モニター (ガイドブック 117 ページ)	・OS:Windows® 2000/XP Mac OS X(10.3) (54 ページ) ・Internet Explorer 6.0（Mac OS X は Safari1.2） ・Java VM Ver.1.5（Mac OS X は 1.4.2） (ガイドブック 119 ページ)	・QuickTime(Ver6.5.1) のインストールと設定 (ガイドブック 119 ページ) ・ネット de モニターの設定 (ガイドブック 117 ページ) ・ネット de リモコンの「リモコン／モニター設定」 (ガイドブック 116 ページ) －リモコンの種類を「編集リモコン」に設定します。
	・ネットワーク設定 (58 ページ)	
番組ナビ -iNET (ガイドブック 98 ページ)	・OS:Windows® 2000/XP Mac OS X(10.3) (54 ページ)	・番組ナビ（iNET）の設定 (40 ページ) ・番組情報サイトの設定 (63 ページ)
	・ネットワーク設定（58 ページ） －常時接続の環境が必要です。 (57 ページ)	
ジャストクロック - 時計サーバ (36 ページ)	・OS:Windows® 2000/XP Mac OS X(10.3) (54 ページ)	・ジャストクロック (36 ページ) ・その他の設定 - 時計サーバ (64 ページ)
	・ネットワーク設定（58 ページ） －常時接続の環境が必要です。 (57 ページ)	

メモ



インフォメーション

本機に関する取扱い方法などのお問い合わせ

『RD シリーズサポートダイヤル』

0570-00-0233（通話料がかかります）
電話受付：月〜金　10：00 〜 18：00
（12：30 〜 13：30 は休止、年末年始、祝日等を除く）
※ FOMA・PHS など一部の電話ではご利用になれません。

■ホームページ上によくあるお問い合わせ情報を掲載しておりますのでご利用ください。
また、番組データ提供に関する情報、メンテナンス情報やトラブル情報につきましても、お問い合わせの前に、以下のホームページをご確認ください。

お客様サポート（重要なお知らせ）
『http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/support/』

本機に関する最新の情報やお知らせなどが記載されておりますので、東芝ホームページをご覧いただくことをお勧めいたします。

ホームページ：http://www.toshiba.co.jp/　または　http://www.rd-style.com/

商品の保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書（別添）

• 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

• 当社は、HDD&DVDビデオレコーダーの補修用性能部品を製造打ち切り後、8年保有しています。
• 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
• 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。
• 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間
お買い上げ日から 1 年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは〜出張修理

異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

商品の修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	HDD&DVD ビデオレコーダー
形名	RD-XS57
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
便利メモ お買い上げ店名	☎（　　）　－

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

商品を修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。
＋	
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

商品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

■ 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

『東芝家電修理ご相談センター』

フリーダイヤル **0120-1048-41**（トーシバ ヨイ）
電話受付：365 日・24 時間受付

携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、山梨県、静岡県、新潟県、沖縄県）　044-543-0220（通話料がかかります）
西日本地区（上記以外）　06-6440-4411（通話料がかかります）

新製品などの商品選びのご相談
（操作に関するご質問は本取扱説明書「インフォメーション」に記載のRDシリーズサポートダイヤルにお問い合わせ願います。）

『東芝DVDインフォメーションセンター』

フリーボイス **0120-96-3755**
携帯電話からのご利用は 0570-00-3755
（通話料がかかります）
（PHS・FOMA など一部の電話ではご利用になれません）
月〜土 10：00〜20：00（年末年始、当社指定夏季休業日等を除く）
日曜日・祝日 10：00〜16：00（年末年始、当社指定夏季休業日等を除く）

※フリーダイヤルまたはフリーボイスは、携帯電話、PHS など一部の電話ではご利用になれません。

株式会社 東芝

デジタルメディアネットワーク社

〒105－8001　東京都港区芝浦1－1－1

＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。



古紙配合率70％再生紙を使用しています

79101168
ⒽPM0021637010